

一般社団法人日本看護研究学会 第41回学術集会

「日本から世界へ 看護, 発信！」
—いのちと暮らしを支える 和と輪と環と話—

プログラム

会長 宮腰 由紀子

- 会 期 平成27年 8 月22日 (土)・23日 (日)
- 会 場 広島国際会議場
〒730-0811 広島市中区中島町 1 - 5 TEL : 082 - 242 - 7777
URL : <http://www.pcf.city.hiroshima.jp/icch/>
- 学術集会
事務局 広島大学大学院医歯薬保健学研究院基礎看護開発学研究室
〒734-8551 広島市南区霞 1 丁目 2 番 3 号
TEL : 082 - 257 - 5555 (内線6326)
E-mail : jsnr41@hiroshima-u.ac.jp
- 運 営
事務局 株式会社近畿日本ツーリスト中国四国 広島支店
〒730-0032 広島市中区立町 1 番24号 有信ビル 7 階
TEL : 082 - 502 - 0909 FAX : 082 - 221 - 7039
E-mail : jsnr41-hiro@or.kntcs.co.jp

挨拶

一般社団法人日本看護研究学会
第41回学術集会
会長 宮 腰 由紀子
(広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授)

一般社団法人日本看護研究学会の第41回学術集会を、2015年(平成27年)8月22日(土)と23日(日)に、広島市の平和記念公園内にある広島国際会議場において開催いたします。戦後70年の節目の年に、19年ぶりの広島市に皆様をお迎えできますことを大変に光栄に存じます。会員の皆さまをはじめ多くの皆さまの御参加を、心より歓迎申し上げます。

メインテーマは「日本から世界へ 看護, 発信! —いのちと暮らしを支える 和と輪と環と話—」といたしております。急速に変貌する国際的保健医療のうねりの中へ、日本の看護実践活動で展開されている和やかで丁寧でしなやかで適切な看護の知を伝え、世界の看護に貢献しようという思いを込めております。

その基調講演を、エビデンスを蓄積して看護を可視化し発信してこられた真田弘美先生にお引き受け頂きました。発信に必要な、看護の対象である〈いのち〉を考える特別講演に、生物界で世界的活躍をされている長沼毅先生を迎え、日本文化の底流にあるものを探る特別講演を、日本の古社の一つである御調八幡宮の桑原國雄宮司にお引き受け頂きました。看護する者される者の背景にある様々な文化理解についての教育講演は、比較文化社会学がご専門のAllan J Sutherland先生に御願いました。

発信に必要な研究方法では、3つの課題を提示します。1つ目はビッグデータの看護への活用です。日頃から多様なビッグデータと向き合われている水流聡子先生からの話題提供を受けて、高木廣文先生と中澤港先生を交えて、梯正之先生の進行下に皆さまと考える参ります。2つ目は看護活動における効果的な語り介入評価についての教育講演、3つ目は看護とロボットとの協働に関するパネルディスカッションです。そして、倫理委員会、編集委員会、国際活動委員会の企画下に、皆さまの研究活動に資するための特別交流集會をそれぞれ開催いたします。

実践活動では、地域に根差した地域を生き活きとさせる看護活動についてのシンポジウムで、各地の実践報告をもとに活発な意見交換を期待しています。また、他職種協働実践活動で問われるリハビリテーション看護の課題についても、特別交流集會での検討をお願いいたします。教育活動では、ボローニャ改革がもたらした欧州看護教育の現状と課題を、放射線看護を切り口に、Gerhilde Schüttengruber先生に御提示頂き、グローバル化の中の今後の教育を検討していただきます。なお、放射線防御と看護については、被爆地ヒロシマから皆さまへのメッセージと、放射線医学の最前線で活躍されている神谷研二先生の教育講演を受けて、特別交流集會で討議を深めていただきます。

会員の皆さまは勿論のこと、ご参加くださいました皆さまが、活発に意見を交換し、熱い討議を重ねて下さいまして、有意義なひとときをお過ごしになられますことを願っております。

本学術集會が看護実践の基盤となる研究の発表ならびに情報交換の場として有意義なものとなるよう、中国・四国地方会運営委員会を中心に、広島大学はもとより広島県内諸大学の多くの仲間たちの和をもって、準備してまいりました。さらに学会本部の支援の輪に、全国各地の会員をはじめ各方面からの関係者・支援者の皆さまから、沢山の協力の環を頂きました。皆さまから賜りました温かい御支援とご協力ならびにご指導に、衷心より篤く御礼申し上げます。

学術集会に参加される方へのご案内

1. 受付：広島国際会議場 B1F「総合受付」

受付時間は、下記のとおりです。

8月22日（土） 8時30分～17時

8月23日（日） 8時30分～15時

【当日受付の方】

当日、総合受付の「当日受付」で参加登録をしていただきます。参加費を納入いただき、参加証・領収証をお受け取りください。参加証は、会場内では必ずご着用ください。

広島国際会議場待合室内のロビーに、ネームホルダーを準備しておりますのでご利用ください。

当日の参加費は、以下のとおりです。学生の方は、学生証をご提示ください。

会 員 11,000円

非会員（抄録集込み） 14,000円

学 生（抄録集を含みません） 3,000円

※「学生」には、大学院生および看護師資格を有する研修学校生などは含みません。

※抄録集を販売しておりますので、ご利用ください。

【事前登録の方】

事前に参加登録し、参加費をご入金いただいた方には、ご登録いただいたご住所に参加証を送付しております。送付いたしました参加証をお持ちいただき、会場内では必ずご着用ください。広島国際会議場待合室内のロビーに、ネームホルダーを準備しておりますのでご利用ください。当日の受付は不要です。

参加証のない方のご入場はお断りいたします。参加証をお忘れになった場合、B1F総合受付にお申し出ください。

※抄録集を販売しておりますので、ご利用ください。

【専門看護師・認定看護師の皆様へ】

本学会の参加ならびに発表につきましては、公益社団法人日本看護協会の専門看護師・認定看護師の研修実績および研究業績等として申請が可能です。その手続きのためには、本学会の参加証と領収証が必要ですので保管してください。詳細につきましては、公益社団法人日本看護協会のHPをご覧ください。

2. 特別講演・教育講演・鼎談・シンポジウム・パネルディスカッション・奨学会研究発表の演者および座長の方へ

【演者の方】

・各プログラム開始1時間前までに、B1F総合受付の「座長・演者受付」で受付をお済ませください。

8月22日（土）9時40分開始のプログラムについては、8時30分より受付を開始します。

・発表データの受付につきましても、各プログラム開始1時間前までにB1F総合受付の「座長・演者受付」でお済ませください。お預かりしたデータは、本学術集会終了後に事務局責任のもと、消去いたします。

・ご講演で使用されるスライドの規格等は、後述しております「5. 一般演題（口演および示説）の発表者へ」に準じております。

データのファイル名は、「プログラム名__お名前」としてください。

（例）シンポジウム I の「広島花子」さんの場合：シンポジウム I __広島花子

・ご講演中の画像操作は、ご自身で行ってください。

・事前にお知らせしております時間になりましたら、各控室にて座長と打合せをなさってください。

・ご講演10分前になりましたら、係の者が会場までご案内いたします。

【座長の方】

- ・各プログラム開始1時間前までに、B1F総合受付の「座長・演者受付」で受付をお済ませください。
8月22日（土）9時40分開始のプログラムについては、8時30分より受付を開始します。
- ・事前にお知らせしております時間になりましたら、各控室にて演者の方と打合せをなさってください。
- ・ご講演10分前になりましたら、係の者が会場までご案内いたします。

3. 特別交流集会・交流集会の世話人および演者の方へ

- ・特別交流集会、交流集会の世話人および演者の方は、各プログラム開始1時間前までに、B1F総合受付の「座長・演者受付」で、受付をお済ませください。

4. 一般演題（口演）の座長の方へ

- ・ご担当の演題群開始30分前までに、B1F総合受付の「座長・演者受付」で受付をお済ませの上、会場には10分前までにお入りください。
- ・担当の口演会場内に設けた次座長席に、前座長登壇後にご着席ください。
- ・開始時間となりましたら、進行を開始してください。
- ・1演題あたり、発表7分間、質疑応答3分間です。時間内に口演が終了するよう、時間厳守をお願いいたします。
- ・演者が欠席の場合には、発表を繰り上げて進行してください。

5. 一般演題（口演および示説）の発表者の方へ

【口演発表をされる方】

1) 発表データの受付を確認

- ・発表の当日、USBメモリーまたはCD-ROMに保存し、ご持参ください。
- ・データのファイル名は、演題番号（半角）、_（アンダーバー）、発表者氏名カカナ（半角）としてください。
（例）口演・演題番号777の「宮島太郎」さんの場合：777_宮島太郎ミヤジマタク
- ・B2FのPC受付でデータの受付と確認を行ってください。なお、お預かりしたデータは、本学術集会終了後に事務局責任のもと、消去いたします。
- ・受付は、発表1時間前までにお済ませください。8月22日（土）9時40分開始のプログラムについては8時30分より受付を開始します。

2) 発表形式

- ・発表は、すべてパソコンを用いて行います。
- ・PCは、OS「Windows 7」、アプリケーションソフト「Windows版PowerPoint2007、2010」です。
フォントはMSゴシック、MS明朝またはMSP明朝等の標準フォントをご使用ください。
- ・動画は使用できませんが、アニメーションは使用可能です。また、PCの音声を会場スピーカーから出すことはできません。
- ・発表時の画面操作は、ご自身で操作していただきます。

3) 発表に際して

- ・口演は、発表7分間、質疑応答3分間です。時間厳守をお願いいたします。
時間の経過は、発表終了1分前に黄ランプ、終了時に赤ランプでお知らせいたします。プログラムの進行につきましては、座長の指示に従ってください。

【示説発表をされる方】

1) 事務局準備物品

事務局では、以下の物品を用意いたします。

- ① 1題あたり、縦210cm×横90cmの縦長のパネルを用意します。
- ② 20cm×20cmの演題番号をパネル左上部に表示いたします。
- ③ ポスター貼付用の画鋏を会場に用意します（テープや糊は使用できません）。

2) ポスター作成要領

- ① パネルは縦210cm×横90cmで、左上部に演題番号(20cm×20cm)が貼り付けられています。
- ② 本文とは別に、縦20cm×横70cmの大きさに、演題名、演者(発表者・共同演者)の所属と氏名を記入したものをご準備ください。

3) ポスターの貼り付けおよび取り外し

- ① ポスター掲示時には、受付をせずに、直接会場にお越しいただき、ご自身で貼り付けをお願いします。ポスターの貼り付けは、2日間とも8時45分～9時30分をお願いします。
- ② ポスターの取り外しは、1日目は16時～17時、2日目は14時30分～15時をお願いします。取り外し時間を過ぎた後に掲示してあるポスターは、事務局で処分させていただきます。あらかじめご了承ください。

4) 発表方法

- ① 発表者は、ご自分の発表時間には必ずポスター前で待機してください。係員が確認に参ります。
- ② 座長は設けておりませんので、発表時間になりましたら自由に討論を行ってください。
- ③ ポスターを掲示しなかった場合、あるいは発表時間に発表者不在の場合は、一般社団法人日本看護研究会学会第41回学術集会では未発表となりますので、ご注意ください。

6. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーは、整理券を配付します。

配付場所：B1F総合受付 付近

配付時間：各日 8:15～11:30

※整理券がなくても席があれば、聴講は可能です。

7. 懇親会

皆様の交流の場として、懇親会を開催いたします。非会員の方もご参加いただけます。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：平成27年8月22日(土) 18:00～20:00

会 場：広島リーガロイヤルホテル

会 費：5,000円

事前登録時に懇親会の申し込みをされた方は、懇親会用シール付きの参加証が送付されていることをご確認の上、直接懇親会会場へお越しください。懇親会会場の受付で、領収書をお渡しします。

当日も、参加を受け付けております。ご希望の方は、8月22日(土)17時までに広島国際会議場B1F総合受付の「懇親会受付」で受付をし、会費をお支払いください。17時を過ぎました場合は、懇親会会場(広島リーガロイヤルホテル 4階 クリスタルホール)前で受付をいたします。

なお、手荷物は、懇親会会場のクロークでお預かりいたします。

8. ナーシングサイエンスカフェ

次代を担う中学生・高校生に「看護」を伝え、進路相談を行える場として、8月22日(土)と23日(日)の10時00分～15時00分に、B1Fの会議運営事務室③にて開催いたします。

総合受付で学生証等を提示して、ナーシングサイエンスカフェの入場券(無料)を入手し、会場内では着装してください。

9. 協力企業の展示

各協力企業による展示をB1F・B2Fで行います。ぜひお立ち寄りください。

10. その他のご案内とお願い

- 1) 会場内での各種講演および一般演題、ポスター展示に対して、許可のない写真撮影および録画・録音は、固くお断りいたします。会場係の指示に従ってください。
- 2) 会場内での呼び出しは原則として行いません。エントランスホール総合案内付近に設置する伝言板をご利用ください。
- 3) 会場内は指定の場所以外はすべて禁煙です。
- 4) 会場内での携帯電話のご使用はご遠慮ください。
- 5) 災害発生時は各会場のアナウンスに従ってください。エレベーターは使用しないでください。

【クローク】 ……B2Fにございますので、ご利用ください。ただし、貴重品は各自でお持ちください。

お預かり時間：8月22日（土）8時30分～17時30分

8月23日（日）8時30分～15時30分

【トラベルデスク】 エントランスに設けます。観光や宿泊などのご相談を申し受けますのでご利用ください。

【休憩室】 ……B1F・B2Fにございますので、ご利用ください。

【救護室】 ……B1Fに準備してございますので、必要時はスタッフにお申し出ください。

アクセスマップ



広島国際会議場

〒730-0811 広島市中区中島町1番5号 (平和記念公園内)

TEL : 082-242-7777 FAX : 082-242-8010

交通アクセス



広島バスセンターから
徒歩 約 10 分

JR 広島駅から

路線バス	所要時間：約 20 分
●南口バスのりば A-3 ホームより、広島バス 24 号線 吉島営業所または吉島病院行「平和記念公園」下車すぐ	
市内電車	所要時間：約 25 分
●広島港①行「袋町」下車、徒歩約 10 分 ●西広島②、江波⑥、宮島行「原爆ドーム前」下車、徒歩約 10 分	
タクシー	所要時間：約 15 分

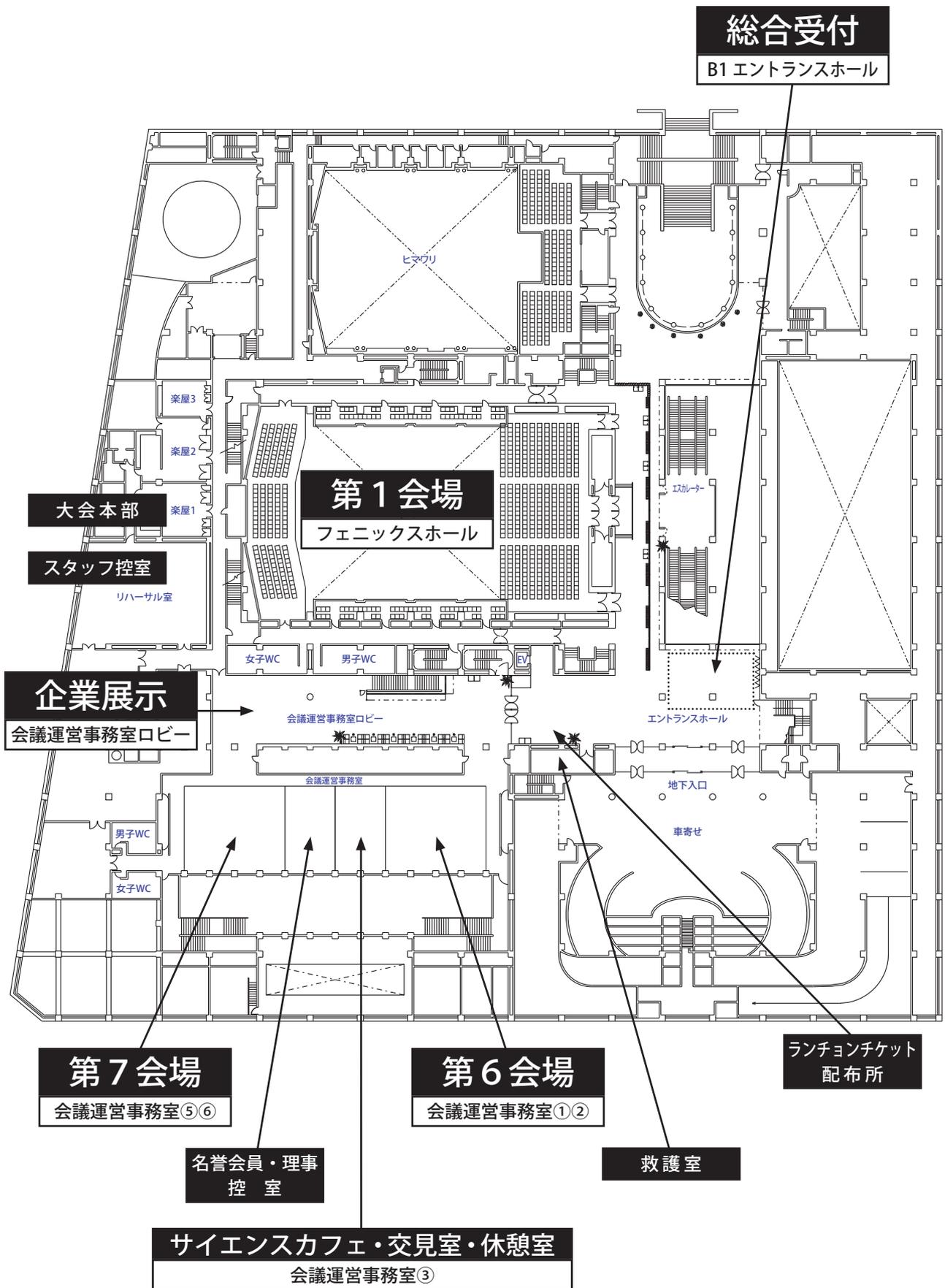
広島港(宇品港)から

路線バス	所要時間：約 35 分
●広島バス 21 号線広島駅、向洋大原、洋光台団地行、「中電前」下車、徒歩約 10 分	
市内電車	所要時間：約 35 分
●広島駅①、西広島③行「中電前」下車、徒歩約 10 分	
タクシー	所要時間：約 20 分

広島空港から

リムジンバス	所要時間：約 70 分
●空港ターミナルビル 1 階到着フロア 1 番ホームより、広島バスセンター行終点下車、徒歩約 10 分	
タクシー	所要時間：約 50 分
●広島電鉄バス 3 号線広島駅行「中電前」下車、徒歩約 10 分	

会場案内図 **B1_F**



会場案内図 **B2_F**



プログラム

第1日目 平成27年8月22日(土)

時 間	プログラム・会場
9:00~9:05	開 会 挨拶 会場：第1会場（フェニックス）
9:05~9:30	会 長 講 演 「和と輪と環と話」 講師：宮腰由紀子（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授） 座長：中木 高夫（天理医療大学医療学部 教授） 会場：第1会場（フェニックス）
9:30~9:35	次期学術集会長挨拶 川口 孝泰（筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授）
9:40~10:40	教 育 講 演 I 「欧州看護教育における放射線看護は今」 講師：Gerhilde Schüttengruber（グラーツ医科大学 准教授） 座長：小西恵美子（長野県看護大学 名誉教授） 会場：第1会場（フェニックス）
9:40~10:35	一般演題 口演 会場：第3会場（ダリア2） 第4会場（コスモス1） 第6会場（B1の1・2） 第7会場（B1の4・5） 第9会場（ラン1）
10:15~11:45	特別交流集会 I 「トランスレーショナル・ヘルス・サイエンスと システムティックレビューの国際的動向」 企画：国際活動推進委員会 講師：今野 理恵（関西国際大学保健医療学部 准教授 Japan Centre for Evidence Based Practice（大阪大学）） 委員：前田ひとみ（委員長）、小山真理子、高瀬美由紀、成瀬 和子 会場：第5会場（コスモス2）
10:15~11:45	パネルディスカッション 「看護とロボットのやさしい関係」 パネリスト：三枝 亮（豊橋技術科学大学 特任准教授） パラマウントベッド株式会社、大和ハウス工業株式会社、 富士ソフト株式会社 司会：山勢 博彰（山口大学大学院医学系研究科 教授） 会場：第2会場（ダリア1）
10:25~11:55	交 流 集 会 I 「インスリン自己注射針着脱補助具の開発」 世話人：渡辺千枝子（松本短期大学看護学科） 講師：百瀬ちどり（松本短期大学看護学科） 目久田純一（松本短期大学幼児保育学科） 嶋崎 昌子（松本短期大学看護学科） 垣内いづみ（松本短期大学看護学科） 丸山 泰司（松本市立病院） 会場：第9会場（ラン1）
10:45~11:40	一般演題 口演 会場：第3会場（ダリア2） 第6会場（B1の1・2）
10:45~11:45	教 育 講 演 II 「気がつけば隣は異文化」 講師：Allan Sutherland（九州看護福祉大学 准教授） 座長：小山真理子（日本赤十字広島看護大学 学長） 会場：第1会場（フェニックス）
10:45~11:45	教 育 講 演 III 「「語り」が高めるQOL — SEIQoL-DWを用いて—」 講師：渡邊 知子（横浜市立大学医学部 准教授） 中村 令子（東北福祉大学健康科学部 教授） 藤田あけみ（弘前大学大学院保健学研究科 准教授） 座長：酒井 郁子（千葉大学大学院看護学研究科 教授） 会場：第7会場（B1の4・5）
10:45~11:45	奨 学 会 研 究 発 表 「開腹手術後の患者を対象とした「安楽感尺度」の開発」 山下美智代（筑波大学大学院人間総合科学研究科） 「看護院内研修におけるeラーニング活用に影響を与える要因の検討」 藤野ユリ子（福岡女学院看護大学看護学部） 座長：祖父江育子（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授） 会場：第4会場（コスモス1）
11:00~11:45	一般演題 示説 会場：第8会場（ヒマワリ）
11:50~12:40	ラ ン チ ョ ン セ ミ ナ ー I 「ヨーグルトと健康」 共催：株式会社 明治 司会：井上真奈美（山口県立大学看護栄養学部 准教授） 会場：第3会場（ダリア2）
11:50~12:40	ラ ン チ ョ ン セ ミ ナ ー II 「情報セキュリティ — 被害者そして加害者にならないために —」 共催：西日本電信電話株式会社 会場：第4会場（コスモス1）
11:50~12:40	ラ ン チ ョ ン セ ミ ナ ー III 「航空における安全の取組み」 共催：日本航空株式会社 会場：第5会場（コスモス2）

時 間	プログラム・会場
12:25~13:25	総 会 会場：第1会場（フェニックス）
13:30~14:30	特別講演Ⅰ 「愛しき哉、極限生物の命！」 講師：長沼 毅（広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授） 座長：深井喜代子（岡山大学大学院保健学研究科 教授） 会場：第1会場（フェニックス）
13:30~14:35	一般演題 口演 会場：第3会場（ダリア2） 第4会場（コスモス1） 第5会場（コスモス2） 第6会場（B1の1・2） 第7会場（B1の4・5）
13:30~14:15	一般演題 示説 会場：第8会場（ヒマワリ）
14:35~15:35	基 調 講 演 「日本から世界へ 看護、発信！ —褥瘡看護を例に」 講師：真田 弘美（東京大学大学院医学系研究科 教授） 座長：宮腰由紀子（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授） 会場：第1会場（フェニックス）
15:30~17:00	特別交流集会Ⅱ 「看護研究における発表倫理を考える」 企画：研究倫理委員会 講師：山崎 茂明（愛知淑徳大学人間情報学部 教授） 委員：江守 陽子（委員長）、小西恵美子、高田 早苗、青山ヒフミ 会場：第3会場（ダリア2）
15:30~17:00	特別交流集会Ⅲ 「新電子投稿システムの紹介 —投稿者に向けて—」 企画：編集委員会 講師：中西 純子（愛媛県立医療技術大学保健科学部 教授） 委員：法橋 尚宏（委員長）、中西 純子、川本利恵子、若村 智子、 小西美和子、内田 宏美、高山 成子、秋山 智、高島 尚美、 荒木 孝治、河原 宣子、猪下 光、市江 和子、定方美恵子 会場：第5会場（コスモス2）
15:30~17:00	特別交流集会Ⅳ 「リハビリテーション看護の未来を問う —「いのち」と「暮らし」を支えるリハビリテーション看護—」 企画：リハビリテーション看護グループ 講師：石鍋 圭子（国際リハビリテーション看護研究会 理事長） 下村 晃子（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター看護部 慢性疾患看護担当係長 専門看護師） 栗生田友子（国立障害者リハビリテーションセンター病院 看護部長） 司会：松田百合子（日本リハビリテーション看護学会 理事長） 奥宮 暁子（帝京科学大学医療科学部 教授） グループメンバー： 奥宮 暁子（運営委員長）、金城 利雄（副委員長）、石鍋 圭子、 下村 晃子、栗生田友子、松田百合子、山本 恵子、宮腰由紀子 会場：第7会場（B1の4・5）
15:30~17:00	交 流 集 会 Ⅱ 「福島第一原子力発電所事故からの再生・復興へ向けた取り組み —浪江町における現状と看護職の活動—」 世話人：富澤登志子（弘前大学大学院保健学研究科） 西沢 義子（弘前大学大学院保健学研究科） 野戸 結花（弘前大学大学院保健学研究科） 井瀧千恵子（弘前大学大学院保健学研究科） 大津 美香（弘前大学大学院保健学研究科） 北島麻衣子（弘前大学大学院保健学研究科） 五十嵐世津子（弘前大学大学院保健学研究科） 扇野 綾子（弘前大学大学院保健学研究科） 米内山千賀子（弘前大学大学院保健学研究科） 新開たい子（浪江町健康保険課） 会場：第6会場（B1の1・2）
15:30~17:00	交 流 集 会 Ⅲ 「医療従事者のアディクション事例を通じて、アディクション看護の課題を考える」 世話人：松下 年子（横浜市立大学医学部） 日下 修一（聖徳大学看護学部） 河口 朝子（長崎県立大学看護栄養学部） 原田 美智（九州看護福祉大学看護福祉学部） 辻脇 邦彦（埼玉医科大学保健医療学部） 荒木とも子（埼玉医科大学大学院医学研究科） 内野小百合（東京女子医科大学大学院看護学研究科） 桐山敬一郎（羽島市民病院） 会場：第9会場（ラン1）
15:40~17:00	鼎 談 「保健医療そして看護におけるビッグデータの活用と課題」 話題提供：水流 聡子（東京大学大学院工学系研究科 特任教授） 高木 廣文（東邦大学看護学部 教授） 中澤 港（神戸大学大学院保健学研究科 教授） 進行：梯 正之（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授） 会場：第1会場（フェニックス）

第2日目 平成27年8月23日(日)

時 間	プログラム・会場
9:30~10:30	教育講演Ⅳ 「放射線医療と看護」 講師：神谷 研二 (広島大学 副学長 原爆放射線医学研究所 福島県立医科大学 副学長 放射線医学県民健康管理センター 教授) 座長：作田 裕美 (大阪市立大学大学院看護学研究科 教授) 会場：第1会場 (フェニックス)
9:30~10:35	一般演題 口演 会場：第3会場 (ダリア2) 第4会場 (コスモス1) 第5会場 (コスモス2) 第6会場 (B1の1・2) 第7会場 (B1の4・5)
10:00~11:00	特別講演Ⅱ 「ヒロシマに生きて」 被爆を語り継ぐ会 座長：市村久美子 (茨城県立医療大学保健医療学部 教授) 会場：第2会場 (ダリア1)
10:25~11:55	交流集会Ⅳ 「実験研究を行なう上で重視すべき研究プロトコル作成時のポイント」 世話人：掛田 崇寛 (静岡県立大学看護学部) 会場：第9会場 (ラン1)
10:30~11:25	一般演題 口演 会場：第3会場 (ダリア2) 第4会場 (コスモス1) 第5会場 (コスモス2) 第6会場 (B1の1・2) 第7会場 (B1の4・5)
10:35~11:55	特別講演Ⅲ 「いにしえびとの生命観」 講師：桑原 國雄 (御調八幡宮 宮司) 座長：石川ふみよ (上智大学総合人間科学部 教授) 会場：第1会場 (フェニックス)
11:10~11:55	一般演題 示説 会場：第8会場 (ヒマワリ)
12:00~12:50	ランチョン 「グローバル化における英語教育」 セミナーⅣ 共催：株式会社 アルク教育社 会場：第2会場 (ダリア1)
13:00~15:00	シンポジウム 「生き生き地域を支える看護活動」 シンポジスト：中村 順子 (秋田大学大学院医学系研究科 教授) 夏見 昭子 (広島県世羅郡世羅町健康保険課) 三浦 紀子 (多摩南部地域病院 看護部長) 指定発言者：横山 純子 (光武内科循環器科病院看護部外来看護課 健診主任) 岩川 彰子 (鶴巻温泉病院湘南リハビリテーションセンター) 司会：山本 雅子 (広島大学病院 看護部長) 新道 幸恵 (NPO法人看護アカデミア幸 理事長) 会場：第1会場 (フェニックス)

13:00～14:30 特別交流集会V 「これからの放射線看護と教育の展望」

企画：放射線看護グループ

講師：太田 勝正（名古屋大学大学院医学系研究科）

吉田 浩二（福島県立医科大学災害医療総合学習センター）

野戸 結花（弘前大学大学院保健学研究科）

浦田 秀子（長崎大学原爆後障害医療研究所）

司会：太田 勝正（名古屋大学大学院医学系研究科）

西沢 義子（弘前大学大学院保健学研究科）

グループメンバー：

西沢 義子，太田 勝正，野戸 結花，浦田 秀子，新川 哲子，

吉田 浩二，松成 裕子，八代 利香，井瀧千恵子，漆坂 真弓，

北島麻衣子，藤井 宝恵

会場：第5会場（コスモス2）

13:00～13:45 一般演題 示説

会場：第8会場（ヒマワリ）

15:00～15:05 閉 式 の 辞

会場：第1会場（フェニックス）

8月22日（土曜日） 1日目〔広島国際会議場〕

	第1会場 フェニックス B 2 F	第2会場 ダリア1 B 2 F	第3会場 ダリア2 B 2 F	第4会場 コスモス1 B 2 F	第5会場 コスモス2 B 2 F
08:30					
09:00	開会挨拶（理事長）				
09:05~09:30	会長講演：『和と輪と環と話』 宮腰由紀子 座長：中木高夫				
09:30~09:35	次期学術集会長挨拶				
09:40~10:40	教育講演Ⅰ 『欧州看護教育における放射線看護は今』 Gerhilde Schüttengruber 座長：小西恵美子		09:40~10:35 口演 第1群（1-5） 継続看護Ⅰ 座長：青山ヒフミ	09:40~10:35 口演 第2群（6-10） 看護管理 座長：内田宏美	
10:15~11:45		パネルディスカッション 『看護とロボットのやさしい関係』 三枝 亮 パラマウントベッド株式会社 大和ハウス工業株式会社 富士ソフト株式会社 司会：山勢博彰			10:15~11:45 特別交流会Ⅰ 国際活動推進委員会企画 『トランスレーショナル・ヘルス・サイエンスとシステムティックレビューの国際的動向』 今野理恵
10:45~11:45	教育講演Ⅱ 『気がつけば隣は異文化』 Allan Sutherland 座長：小山真理子		10:45~11:20 口演 第6群（24-26） 健康増進と予防 座長：小野ミツ	10:45~11:45 奨学会研究発表 座長：祖父江育子	
12:00					
12:25~13:25	ランチョンセミナーⅠ 『ヨーグルトと健康』 共催：株式会社 明治				
13:00	ランチョンセミナーⅡ 『情報セキュリティ ― 被害者そして加害者にならないために ―』 共催：西日本電信電話株式会社				
13:00	ランチョンセミナーⅢ 『航空における安全の取組み』 共催：日本航空株式会社				
13:30~14:30	総会				
14:00	特別講演Ⅰ 『愛しき哉、極限生物の命！』 長沼 毅 座長：深井喜代子		13:30~14:25 口演 第8群（32-36） 継続看護Ⅱ 座長：松田たみ子	13:30~14:25 口演 第9群（37-41） 新人教育 座長：津島ひろ江	13:30~14:25 口演 第10群（42-46） 家族看護 座長：泊 祐子
14:35~15:35	基調講演 『日本から世界へ 看護、発信！ ― 褥瘡看護を例に』 真田弘美 座長：宮腰由紀子				
15:00					
15:40~17:00	鼎談 『保健医療そして看護におけるビッグデータの活用と課題』 話題提供：水流聡子 高木廣文 中澤 港 進行：梯 正之氏		15:30~17:00 特別交流会Ⅱ 研究倫理委員会企画 『看護研究における発表倫理を考える』 山崎茂明		15:30~17:00 特別交流会Ⅲ 編集委員会企画 『新電子投稿システムの紹介 ― 投稿者に向けて ―』 中西純子
17:00					
18:00	懇親会：リーガロイヤルホテル				
20:00					

第6会場 B1の1・2 B1F	第7会場 B1の4・5 B1F	第8会場 ヒマワリ B2F	第9会場 ラン1 B2F	サイエンスカフェ 会議運営事務局③ B1F		
						08:30
						09:00
		09:00 示説 掲示				09:30
09:40~10:35 口演 第3群 (11-15) 看護技術Ⅰ 座長:伊東美佐江	09:40~10:35 口演 第4群 (16-20) 看護学生 座長:道重文子	示説 閲覧	09:40~10:15 口演 第5群 (21-23) リハビリテーション 座長:泉キヨ子	10:00~15:00	10:00~17:00	10:00
				10:25~11:55	ナーシング サイエンスカフェ	企業展示
10:45~11:40 口演 第7群 (27-31) 看護技術Ⅱ 座長:石井範子	10:45~11:45 教育講演Ⅲ 「語り」が高めるQOL —SEIQoL-DWを用いて— 渡邊知子 中村令子 藤田あけみ 座長:酒井郁子	11:00~11:45 示説発表1 1~10群 (105-181)	交流集会Ⅰ 『インスリン自己注射針 着脱補助具の開発』			
		示説 閲覧				11:30
						13:00
13:30~14:25 口演 第11群 (47-51) 病院管理・医療安全 座長:八代利香	13:30~14:35 口演 第12群 (52-57) 看護教育 座長:工藤せい子	13:30~14:15 示説発表2 11~20群 (182-249)				13:30
		示説 閲覧				14:00
15:30~17:00 交流集会Ⅱ 『福島第一原子力発電所 事故からの再生・復興へ 向けた取り組み —浪江町における現状 と看護職の活動—』	15:30~17:00 特別交流集会Ⅳ リハビリテーション 看護グループ企画 『リハビリテーション 看護の未来を問う —「いのち」と「くらし」を 支えるリハビリテーション 看護—』 石鍋圭子 下村晃子 粟生田友子	16:00~17:00 示説 撤去	15:30~17:00 交流集会Ⅲ 『医療従事者のアディク ション事例を通じて、 アディクション看護の 課題を考える』			15:30
						16:00
						17:00

8月23日（日曜日） 2日目〔広島国際会議場〕

	第1会場 フェニックス B2F	第2会場 ダリア1 B2F	第3会場 ダリア2 B2F	第4会場 コスモス1 B2F	第5会場 コスモス2 B2F
08:30					
09:00					
09:30	09:30~10:30		09:30~10:35	09:30~10:25	09:30~10:25
10:00	教育講演Ⅳ 『放射線医療と看護』 神谷研二 座長：作田裕美	10:00~11:00	口演 第13群 (58-63) がん看護 座長：秋元典子	口演 第14群 (64-68) 小児看護 座長：塩飽 仁	口演 第15群 (69-73) 精神看護 座長：荒木田美香子
10:30		特別講演Ⅱ 『ヒロシマに生きて』 被爆を語り継ぐ会 座長：市村久美子			
11:00	10:35~11:55		10:50~11:25	10:40~11:25	10:30~11:25
11:30	特別講演Ⅲ 『いにしえびとの生命観』 桑原國雄 座長：石川ふみよ		口演 第18群 (85-87) 老年看護 座長：山田律子	口演 第19群 (88-91) 母性看護 座長：大平光子	口演 第20群 (92-96) 精神保健 座長：越智百枝
12:00		12:00~12:50			
12:30		ランチョンセミナーⅣ 『グローバル化における 英語教育』 共催：株式会社 アルク教育社			
13:00	13:00~15:00				13:00~14:30
13:30					特別交流会Ⅴ 放射線看護グループ 企画 『これからの放射線看護 と教育の展望』 太田勝正 吉田浩二 野戸結花 浦田秀子
14:00	シンポジウム 『生き生き地域を支える 看護活動』 シンポジスト：中村順子 夏見昭子 三浦紀子				
15:00	15:00~15:05 閉式の辞				

第6会場 B1の1・2 B1F	第7会場 B1の4・5 B1F	第8会場 ヒマワリ B2F	第9会場 ラン1 B2F	サイエンスカフェ 会議運営事務局③ B1F		
						08:30
		09:00 示説 掲示				09:00
09:30~10:35 口演 第16群 (74-79) 急性期看護 座長: 白尾久美子	09:30~10:25 口演 第17群 (80-84) 看護倫理 座長: 叶谷由佳	示説 閲覧		10:00~15:00	10:00~15:00	:30
			10:25~11:55 交流集会Ⅳ 『実験研究を行なう上で 重視すべき研究 プロトコル作成時の ポイント』	ナースィング サイエンスカフェ	企業展示	:30
10:40~11:25 口演 第21群 (97-100) 慢性期看護 座長: 植田喜久子	10:40~11:25 口演 第22群 (101-104) 災害看護・在宅看護 座長: 鈴木みずえ	11:10~11:55 示説発表 3 21~28群 (250-305)				11:00
		示説 閲覧				:30
		13:00~13:45 示説発表 4 29~38群 (306-369)				:30
		示説 閲覧				14:00
			14:30~15:00 示説 撤去			
						15:00

● 8月22日(土) ●

第3会場 第1群 継続看護Ⅰ 9:40~10:35

座長：青山 ヒフミ（甲南女子大学）

- 1 地域医療支援病院における主任看護師の体験
○荒浪 千春¹, 本江 朝美², 水野 暢子³
¹島田市立島田市民病院, ²横浜創英大学, ³藤田保健衛生大学
- 2 診療看護師のコスト意識と要因
○田中 啓一郎¹, 田中 留伊², 小宇田 智子²
¹独立行政法人国立病院機構埼玉病院, ²東京医療保健大学大学院看護学研究科
- 3 A県の医療施設等の看護管理者が高度実践看護師（Advanced Practice Nurse）に提供したいと考えている支援
○松枝 美智子¹, 村田 節子¹, 江上 史子¹, 松井 聡子¹, 永嶋 由理子¹
¹福岡県立大学
- 4 中堅看護師への継続教育プログラムの構築に関する研究 - A県立病院における学習ニーズ・教育ニーズ -
○高村 祐子¹, 吉良 淳子¹, 脇田 泰章², 角 智美³, 川畑 みゆき², 寺門 通子², 旭 佐記子²
¹茨城県立医療大学保健医療学部看護学科, ²茨城県立医療大学付属病院看護部, ³茨城県立中央病院看護局
- 5 看護師長の看護情報活用力向上のための行動変容を目的としたワークショップ開催の効果
○伊津美 孝子¹
¹森ノ宮医療大学

第4会場 第2群 看護管理 9:40~10:35

座長：内田 宏美（島根大学）

- 6 男性看護師から語られた労働意欲に影響を及ぼす経験
○山本 駿¹, 岡島 規子², 三吉 友美子²
¹名古屋市立大学病院, ²藤田保健衛生大学
- 7 3交代勤務における看護師の疲労蓄積度について - 新人から卒後3年目までの生活活動タイプを比較して -
○片山 皓星¹, 一ノ山 拓也¹, 犬嶋 祥恵¹, 福島 早織¹, 山本 美穂¹
¹富山市立富山市民病院
- 8 都市部大学病院で勤務する看護師のワーク・ライフ・バランスと労働環境および職業性ストレスの関連
○前田 雅美¹, 田中 幸子²
¹東京慈恵会医科大学附属第三病院, ²東京慈恵会医科大学
- 9 縦断調査にみる看護師のSOCと職業性ストレス反応との関連（その3）
○吉田 えり¹, 山田 和子¹, 森岡 郁晴¹
¹和歌山県立医科大学大学院保健看護学研究科

一般演題・口演

10 First-Line Nurse Manager Competency Inventoryの日本語版開発

○坂本 貴子¹, 田淵 康子¹, 熊谷 有記¹

¹佐賀大学医学部看護学科

第6会場 第3群 看護技術 I 9:40~10:35

座長：伊東 美佐江（川崎医療福祉大学）

11 保湿効果のある精油が肌に及ぼす影響

○小山内 泰代¹, 金沢 彩加¹

¹弘前大学

12 片足膝窩部への湿熱加温が下肢温度と血流に及ぼす効果

○松田 真紀¹, 乗松 貞子²

¹国立病院機構愛媛医療センター, ²愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻

13 蒸しタオルを使用した背部清拭に蒸し時間を加えることの効果 皮膚温の変化と気持ちよさに焦点を当てて

○森田 有紀¹, 島田 蘭¹, 嶋野 美沙子¹, 早川 千尋¹, 宮崎 ありさ¹, 村野 美歩¹, 山岸 楓¹,
山田 風花¹

¹東京医療保健大学

14 清拭における広範囲の温タオルの貼用が心身に及ぼす影響 -貼用部位の違いによる効果の検討-

○吉田 和美¹, 高橋 由紀², 北島 元治¹, 佐久間 愛里³, 松田 たみ子²

¹茨城県立医療大学保健医療科学研究科看護学専攻, ²茨城県立医療大学看護学科,

³東京医科大学霞ヶ浦看護専門学校

15 基礎看護技術テキストにおける冷罨法の記載内容の変遷と看護師のエビデンス理解の現状に関する調査

○川鍋 育郎¹

¹国立病院機構九州医療センター

第7会場 第4群 看護学生 9:40~10:35

座長：道重 文子（大阪医科大学）

16 看護大学生の向社会的行動と共感性との関連

○岡田 郁子¹, 泉澤 真紀²

¹東京大学大学院医学系研究科重症心不全治療開発講座, ²旭川大学保健福祉学部保健看護学科

17 臨地実習における看護学生のコミュニケーション技術教育の学習効果

○竹見 八代子¹, 廣田 美喜子¹, 和田 恵美子¹

¹藍野大学医療保健学部看護学科

18 臨地実習で学習が停滞し学習を進めることが難しい学生と指導困難を感じる教師が互いに対し望むこと

○堀 良子¹

¹北里大学

一般演題・口演

- 19 看護系大学生の患者急変時の看護に対する認識と困難感；Text Miningによる記述文の解析から

○藤原 育子¹，今井 多樹子²，岡田 麻里²

¹公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院，²県立広島大学

- 20 母性看護学実習終了後のグループインタビューから男子学生の困難感克服要因について

○明地 由紀子¹

¹北里大学保健衛生専門学院

第9会場 第5群 リハビリテーション 9：40～10：15

座長：泉 キヨ子（帝京科学大学）

- 21 療養介護病棟看護師の患者との関係性

○菊池 麻由美¹

¹東京慈恵会医科大学

- 22 回復期リハビリテーション病棟における車椅子移乗時見守り解除の判断基準作成に向けて

○濱野 幸枝¹，加藤 陽子¹，遠藤 宏美¹

¹医療法人喬成会花川病院

- 23 回復期リハビリテーション過程の脳卒中患者の主体性回復支援に必要な観察視点 - 因子構造モデルの検討 -

○立原 美智子¹，直成 洋子²，石鍋 圭子³

¹茨城県立医療大学付属病院，²茨城キリスト教大学看護学部，³元茨城キリスト教大学大学院看護学研究科

第3会場 第6群 健康増進と予防 10：45～11：20

座長：小野 ミツ（九州大学）

- 24 成人期にある健常者の食行動と血糖値の変化 - 持続グルコースモニタリングシステムによる調査 -

○真鍋 知子¹，高橋 順子²，多田 貴志¹，永田 倫人¹

¹了徳寺大学，²天使大学

- 25 中高年女性における糖代謝と認知機能との関連

○池田 ひろみ¹，原田 俊英¹，石崎 文子²，青井 聡美¹，田村 典子³

¹県立広島大学，²広島都市学園大学，³安田女子大学

- 26 中高年女性におけるメタボリックシンドローム評価指標に関する縦断的検討 - 腹囲および首周囲径との比較から -

○青井 聡美¹，池田 ひろみ¹，原田 俊英¹，石崎 文子²，田村 典子³

¹県立広島大学，²広島都市学園大学，³安田女子大学

27 看護学生の衛生的な手洗い行動と洗い残しの学年による違い

○大塚 彩希子¹, 小菅 彩子¹, 嶋本 清美¹, 鈴木 友梨¹, 中村 彩香¹, 長柴 麗奈¹, 平田 結那¹, 森 さくら¹

¹東京医療保健大学

28 サージカルマスクの汚染に関する研究

○吉井 美穂¹, 境 美代子²

¹富山大学, ²富山福祉短期大学

29 本当に緑茶に抗菌効果はあるのだろうか？緑茶は看護技術に応用できるのだろうか？

○芋川 浩¹

¹福岡県立大学看護学部

30 多床室の間仕切りカーテンが患者の心身および睡眠に及ぼす影響

○北島 元治¹, 高橋 由紀², 高村 祐子², 吉田 和美¹, 松田 たみ子²

¹茨城県立医療大学保健医療科学研究科看護学専攻, ²茨城県立医療大学保健医療学部看護学科

31 遷延性意識障害患者における観察の仕方 - 看護師の知覚・感知に焦点を当てて -

○稲野辺 奈緒子¹, 守屋 治代¹

¹東京女子医科大学看護学部基礎看護学

32 看護師の看護実践能力の発達過程に関する検討 - A県の1年目から5年目の看護師を対象にして -

○向井 ふさ子¹, 東 サトエ²

¹宮崎大学大学院医科学看護学研究科, ²宮崎大学医学部看護学科

33 教育に携わる看護師が「成長が遅れている」と捉えた看護師の特徴と行われている教育・支援

○小川 朋子¹, 林 智子², 井村 香積²

¹天理医療大学, ²三重大学医学部看護学科

34 看護過程のアセスメントにおける困難の程度と困難への影響要因に関する研究

○河村 治代¹, 小松 妙子²

¹岐阜県立衛生専門学校, ²岐阜大学医学部看護学科

35 臨床における看護技術教育の現状とニーズ調査 - 医療系大学スキルラボの地域活用に向けて -

○吉良 淳子¹, 黒田 暢子¹, 高村 祐子¹

¹茨城県立医療大学

一般演題・口演

36 「授業過程評価スケール（看護系大学院修士課程用）」の開発

○中山 登志子¹，舟島 なをみ¹

¹千葉大学

第4会場 第9群 新人教育 13：30～14：25

座長：津島 ひろ江（関西福祉大学）

37 看護大学生が就職前に就職先に対して抱く期待と就職後の変化に関する縦断的調査

○加藤 由希子¹，穴沢 小百合²

¹国立病院機構名古屋医療センター，²東京医療保健大学

38 学部教育で統合実習を経験して入職した新人看護師の臨床における意識

○杉田 歩美¹，中村 美香²，塚越 聖子¹，大谷 忠広¹，岩永 喜久子³

¹群馬大学医学部附属病院，²群馬大学保健学研究科，³新潟県立看護大学

39 看護教育研究におけるテキストデータ分析の考察：新人看護師の離職に関する記述文の解析例から 第一報

○今井 多樹子¹，高瀬 美由紀²

¹県立広島大学，²安田女子大学

40 新人看護師と指導看護師の捉えた「新人看護師の学習ニーズ」の相違

○宮村 啓子¹，井村 香積²，林 智子²

¹名古屋大学医学部附属病院，²三重大学

41 新人看護師教育に携わる教育担当者が直面する活動上の問題

○新井 亜弥子¹，松山 友子²，加藤 章子²

¹独立行政法人国立病院機構静岡医療センター，²東京医療保健大学

第5会場 第10群 家族看護 13：30～14：25

座長：泊 祐子（大阪医科大学）

42 クロイツフェルト・ヤコブ病患者の家族が経験した困難

○金崎 美奈子¹，齋野 貴史²，堀井 理司³

¹阪和第二泉北病院，²藍野大学，³大阪府立大学

43 療養病棟における家族支援 看護職員の意識向上のために家族アセスメントシートを用いて

○渡邊 静¹

¹いわき湯本病院

44 家族への意思決定支援における看護実践の倫理 - 退院調整看護師の実践から -

○影山 葉子¹，浅野 みどり²

¹静岡県立大学短期大学部，²名古屋大学

一般演題・口演

- 45 退院が困難になった患者の家族の思い
○片山 智美¹, 江藤 美佐子¹, 橋爪 可織²
¹聖フランシスコ病院地域包括ケア病棟, ²長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
- 46 急変時の治療方針の決定をゆだねられた家族が脳卒中発症から生命危機状態を脱するまでの思い
○片岡 恵理¹, 伊東 美佐江²
¹川崎医科大学附属病院, ²川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科

第6会場 第11群 病院管理・医療安全 13:30~14:25

座長：八代 利香（鹿児島大学）

- 47 集中治療室の面会拡大にむけた取り組み
○木村 勇喜¹, 木下 真吾², 百田 武司³
¹広島赤十字・原爆病院, ²広島大学病院, ³日本赤十字広島看護大学
- 48 ICUの訪問調査による面会制限の現状と改善策の検討
○木下 真吾¹, 木村 勇喜², 百田 武司³
¹広島大学病院, ²広島赤十字・原爆病院, ³日本赤十字広島看護大学
- 49 一般病棟における看護師の麻薬鎮痛剤使用時の患者教育に関する現状Ⅱ
○大川 明子¹, 梅田 徳男²
¹名古屋大学, ²北里大学
- 50 看護師の内服準備過程におけるエラー発生要因
○矢作 初夏¹, 石田 みな子¹
¹医療法人社団健育会熱川温泉病院
- 51 養護教諭が経験したヒヤリ・ハットに関する調査研究 - 傷病事例から -
○岡本 陽子¹
¹広島文化学園大学

第7会場 第12群 看護教育 13:30~14:35

座長：工藤 せい子（弘前大学）

- 52 看護学基礎教育におけるシミュレータを用いた看護教育方法の有用性に関する実態調査
○黒田 暢子¹, 織井 優貴子², 福田 美和子³
¹茨城県立医療大学保健医療学部看護学科/青森県立保健大学大学院健康科学研究科健康科学専攻看護学分野博士後期課程,
²神奈川県立保健福祉大学大学院保健福祉学研究科, ³東邦大学看護学部
- 53 成人看護学演習において模擬患者（Simulated Patient）を演じる上級生のリフレクション
○中本 明世¹, 池田 七衣², 新井 祐恵³, 北尾 良太¹, 山中 政子¹, 森岡 広美¹, 山中 純瑚³
¹千里金蘭大学, ²武庫川女子大学, ³甲南女子大学

- 54 周手術期看護におけるアクティブラーニングの効果の検証 - 課題理解, 動機づけ, および達成感への影響 -
○前田 隆子¹, 市村 久美子¹, 黒田 暢子¹, 梅津 百代²
¹茨城県立医療大学保健医療学部看護学科, ²前茨城県立医療大学保健医療学部看護学科
- 55 成人期の看護学実習における学生の学びと「コアとなる看護実践能力」との比較検討
○池本 かづみ¹, 石崎 文子¹, 沼田 郁子¹, 重岡 秀子¹
¹広島都市学園大学
- 56 看護基礎教育と臨床とが看護技術の学内演習を協働できると思う・協働できないと思うと影響要因との関連
○小西 真人¹
¹岐阜聖徳学園大学看護学部
- 57 看護技術指導へのアナログンの活用に関する検討
○中村 昌子¹
¹共立女子大学

● 8月23日(日) ●

第3会場 第13群 がん看護 9:30~10:35

座長：秋元 典子(岡山大学)

- 58 肺がんで療養している患者の補完代替療法の実態に関する研究
○松尾 留美子¹, 楠葉 洋子², 橋爪 可織³, 黒田 裕美³, 森下 暁⁴
¹佐世保市立総合病院, ²長崎大学大学院, ³長崎大学, ⁴長崎大学病院
- 59 肺葉切除後化学療法を受ける肺がん患者が身体症状に折り合いをつけるプロセス
○野村 亜矢¹, 堀越 政孝², 二渡 玉江²
¹獨協医科大学病院, ²群馬大学大学院保健学研究科
- 60 難治性がん患者と共に歩む配偶者の役割遂行に伴う認識の変化プロセス
○菊地 沙織¹, 神田 清子²
¹群馬大学, ²群馬大学大学院保健学研究科
- 61 頭頸部がんの手術により形態機能に変化を生じた患者に対するエキスパートナースの看護実践能力
○上本 彩奈¹, 黒田 沙綾¹, 近藤 真紀子²
¹岡山大学病院, ²岡山大学
- 62 看護師が認識する終末期がん患者の困難な外出・外泊を実現させる看護介入とは
○萩村 英樹¹, 良村 貞子², 矢野 理香²
¹北海道大学大学院保健科学院, ²北海道大学大学院保健科学研究院
- 63 受け入れ施設のピアサポーターに対する評価と認識の変化
○藤本 桂子¹, 神田 清子¹, 菊地 沙織¹, 二渡 玉江¹, 角田 明美², 堀越 政孝¹, 狩野 太郎³
¹群馬大学大学院保健学研究科, ²群馬大学医学部附属病院, ³群馬県立県民健康科学大学

第4会場 第14群 小児看護 9:30~10:25

座長：塩飽 仁(東北大学)

- 64 小学生の足型異常(扁平足・外反母趾・浮き趾)と上靴の実態調査
○檜原 美鈴¹, 山邊 素子²
¹聖マリア学院大学, ²元聖マリア学院大学
- 65 高校生を対象とする外傷予防教育プログラムの構築
○小島 善和¹
¹東海大学
- 66 高校生の精神的健康に対する学生生活関連ストレスと対処行動の関連
○石田 実知子¹, 出井 涼介², 國方 弘子³, 高井 研一⁴, 中嶋 和夫⁵
¹玉野総合医療専門学校, ²岡山県立大学, ³香川県立保健医療大学, ⁴ルスコクリニック,
⁵両備地域ケア総合研究所

一般演題・口演

- 67 摂食障害の子どもを持つ両親の生活上の困難感に関する探索的研究 -心理教育プログラム検討-
○平井 孝治¹
¹新潟医療福祉大学健康科学部看護学科
- 68 乳幼児とのふれあい場面における看護学生のかかわり行動 -子どもとの接触体験の少ない学生を通して-
○今村 美幸¹, 室津 史子¹, 藤原 理恵子¹
¹広島都市学園大学健康科学部看護学科

第5会場 第15群 精神看護 9:30~10:25

座長：荒木田 美香子（国際医療福祉大学）

- 69 テキストマイニングによる「先制医療」の視点からみたせん妄発症予防の実際
○松浦 純平¹, 足日 和美¹, 中上 昌代², 上野 栄一³
¹近大姫路大学看護学部, ²関西看護医療大学看護学部, ³福井大学医学部看護学科
- 70 看護師の患者対応場面における「怒り感情」発生段階の実態と関連要因
○島山 朋子¹, 米山 奈奈子², 佐々木 久長²
¹秋田県立リハビリテーション・精神医療センター, ²秋田大学大学院医学系研究科
- 71 セラピューティックレクリエーションに参加した統合失調症患者Z氏の他者と交流する意欲の変化
○河野 あゆみ¹, 松田 光信²
¹千里金蘭大学看護学部, ²大阪市立大学大学院看護学研究科
- 72 統合失調症者が地域で生活するための個人特性と社会機能との関連
○後藤 満津子¹
¹広島都市学園大学健康科学部看護学科
- 73 統合失調症を有する人の地域生活におけるセルフマネジメント能力測定尺度の開発
○山本 勝也¹, 上野 栄一²
¹福井病院, ²福井大学医学部看護学科

第6会場 第16群 急性期看護 9:30~10:35

座長：白尾 久美子（日本福祉大学）

- 74 全身麻酔下で手術を受ける婦人科疾患患者の術前の思いに関する研究
○杉山 典子¹, 樋口 典代¹, 富岡 美佳², 竹内 美樹¹, 上山 直巳¹, 松下 亜由美¹, 河野 和美¹,
上山 千鈴¹, 梅崎 みどり²
¹社会医療法人鴻仁会岡山中央病院, ²山陽学園大学看護学部看護学科
- 75 大腿骨骨接合術後患者に対する看護師の臨床判断
○村田 佳奈美¹, 磯谷 里佐¹
¹医療法人社団健育会西伊豆健育会病院

一般演題・口演

- 76 術後及びICUせん妄ケアにおけるチームアプローチの現状
○石光 芙美子¹
¹目白大学看護学部看護学科
- 77 クリティカルケア領域におけるベテラン看護師の身体抑制に関する看護の実践プロセス
○中野 真理子¹, 菊池 麻由美², 高島 尚美²
¹元東京慈恵会医科大学医学部看護学科, ²東京慈恵会医科大学医学部看護学科
- 78 大腿骨近位部骨折患者家族の退院準備に向けたADLイメージ
○柘植 みずほ¹, 山口 奈都世¹
¹JA岐阜厚生連東濃厚生病院
- 79 来院時心肺停止の患者家族の急変時から看取りまでの体験と看護介入 - 家族介入プログラムによる関わりの記録から -
○櫻井 祥子¹, 高島 尚美²
¹済生会横浜市東部病院, ²東京慈恵会医科大学

第7会場 第17群 看護倫理 9:30~10:25

座長：叶谷 由佳（横浜市立大学）

- 80 入院している重症心身障害者の『最善の生活』に向けた看護 - 看護学生の語りから -
○金子 朋絵¹, 内田 千香子², 白澤 有美³, 小池 理恵², 時田 夏海⁴, 志村 蓉子⁵, 甲斐 保奈美⁶,
山本 恵美⁷, 原 玉実⁸
¹都立小児総合医療センター, ²国立病院機構東京医療センター, ³国立成育医療研究センター,
⁴国立精神・神経医療研究センター, ⁵国立病院機構村山医療センター, ⁶千葉大学医学部附属病院,
⁷東京大学医学部附属病院, ⁸東京臨海病院
- 81 日本版患者尊厳測定尺度の開発と信頼性・妥当性の検討
○長谷川 奈々子¹, 太田 勝正²
¹名古屋大学大学院, ²名古屋大学
- 82 救命救急センター看護師の家族看護実践度と道徳的感性や倫理教育との関連
○福井 美和子¹, 高島 尚美²
¹筑波メディカルセンター病院, ²東京慈恵会医科大学
- 83 看護系大学生が基礎看護学実習で捉えた看護の倫理的感性
○泉澤 真紀¹
¹旭川大学
- 84 日本国内の「看護の専門性」の定義に関する文献検討
○浦出 美緒¹
¹防衛医科大学校

第3会場 第18群 老年看護 10:50~11:25

座長：山田 律子（北海道医療大学）

- 85 認知症高齢者に関わる，看護職・介護職・セラピストの意識調査
○田村 政子¹，吉本 敦子¹
¹医療法人社団健育会竹川病院
- 86 入院高齢患者の第1趾足爪の形態（第1報）－実態調査の結果－
○中村 典子¹，三宮 実渉¹，庭野 美貴¹，大内 潤子²
¹北海道大学，²北海道科学大学
- 87 入院高齢患者の足爪の形態（第2報）－足爪変形プロセスモデルの検討－
○庭野 美貴¹，三宮 実渉¹，中村 典子¹，大内 潤子²
¹北海道大学，²北海道科学大学

第4会場 第19群 母性看護 10:40~11:25

座長：大平 光子（広島大学）

- 88 女子大生の子宮頸がん検診受診意識を向上させるための効果的な指導方法
○河本 美紀¹，山下 由紀子¹，富岡 美佳²，井上 理絵²
¹社会医療法人鴻仁会セントラルクリニック伊島，²山陽学園大学看護学部看護学科
- 89 青年期女性の隠れ肥満と生活習慣
○武田 三花¹，小泉 仁子¹，江守 陽子¹
¹筑波大学
- 90 出産準備期にある女性のヒール靴の高さと骨盤傾斜角との関連
○申原 弘恵¹，松山 友子²，加藤 章子²
¹社会福祉法人聖母会聖母病院，²東京医療保健大学
- 91 出産経験が母親となる女性の自己概念に及ぼす影響－自己肯定感と母親役割に焦点をあてて－
○木村 奈緒美¹，鈴木 幸子²，岩原 昭彦³，石村 由利子⁴
¹紀南病院，²四條畷学園大学看護学部，³和歌山県立医科大学保健看護学部，⁴愛知県立大学看護学部

第5会場 第20群 精神保健 10:30~11:25

座長：越智 百枝（愛媛県立医療技術大学）

- 92 精神的健康問題を有する友人と交流をもつ大学生の抱く葛藤について
○小玉 桃枝¹，稲嶺 李緒²
¹特定医療法人沖縄徳洲会南部徳洲会病院，²琉球大学医学部附属病院
- 93 成人看護学実習前・後における学生が感じるストレス感情と不安状態の実態調査
○重岡 秀子¹，池本 かつみ¹，沼田 郁子¹，石崎 文子¹，宮腰 由紀子²，片岡 健²
¹広島都市学園大学，²広島大学大学院医歯薬保健学研究院

一般演題・口演

- 94 学校メンタルヘルス教育の普及啓発活動に取り組む精神障害者家族の行動体験と心理のエンパワメント過程
○上松 太郎¹，松下 年子²，片山 典子²
¹横浜市立大学附属市民総合医療センター，²横浜市立大学医学研究科
- 95 大規模病院の看護師長のメンタルヘルス –リエゾン精神看護専門看護師の活用を展望する–
○阿部 博子¹，松下 年子¹，田辺 有理子¹
¹横浜市立大学
- 96 リエゾン精神看護専門看護師の役割発達に向けた支援
○高橋 直子¹，松下 年子¹，田辺 有理子¹
¹横浜市立大学

第6会場 第21群 慢性期看護 10：40～11：25

座長：植田喜久子（日本赤十字広島看護大学）

- 97 心不全患者の服薬アドヒアランスへの影響要因 –外来患者の服薬管理の調査から–
○金井 誠¹，田中 留伊²，小宇田 智子²
¹済生会横浜市東部病院，²東京医療保健大学
- 98 再調整期にある血液透析患者の心理的プロセスに関する研究
○入江 希美¹，富岡 美佳²，梅崎 みどり²
¹社会医療法人鴻仁会岡山中央病院，²山陽学園大学
- 99 肝臓病教室に携わる看護師の教室実践に対する認識
○伊藤 あゆみ¹，糸島 陽子¹，奥津 文子²，荒川 千登世¹
¹滋賀県立大学，²関西看護医療大学
- 100 虚血性心疾患患者が必要と考える情報と情報獲得の方法の関連について
○松本 智晴¹，井上 奈々¹，高見沢 恵美子²，石田 宜子¹，山田 聡子³，杉野 由起子⁴，稲垣 美紀⁵，
石澤 美保子⁶
¹大阪府立大学，²関西国際大学，³東宝塚さとう病院，⁴元済生会熊本病院，⁵梅花女子大学，
⁶奈良県立医科大学

第7会場 第22群 災害看護・在宅看護 10：40～11：25

座長：鈴木みずえ（浜松医科大学）

- 101 東日本大震災後3年目の被災地における自宅退院に影響を及ぼす要因の検証
○遠藤 千恵¹，庄司 正枝¹
¹医療法人社団健育会石巻健育会病院

102 病院前気管挿管症例の予後へ影響を及ぼす因子の検討

○高橋 雪子¹, 田中 留伊², 小宇田 智子², 高木 晴良²

¹独立行政法人国立病院機構大阪医療センター, ²東京医療保健大学東が丘・立川看護学部

103 地域連携型訪問看護支援システムの構築

○梅田 徳男¹, 大川 明子²

¹北里大学大学院医療系研究科/医療衛生学部, ²名古屋大学大学院医学系研究科

104 ホームヘルパーの情報発信の阻害因子の明確化 - 情報発信ツールの開発にむけて -

○和田 恵美子¹

¹藍野大学

● 8月22日(土) ●

示説発表1

第1群 看護技術A 11:00~11:45

- 105 血管の深さによる静脈穿刺角度の検討 -超音波画像による評価-
○原 明子¹, 川北 敬美¹, 松尾 淳子¹, 道重 文子¹
¹大阪医科大学看護学部
- 106 静脈血採血における対象の精神面に対する看護 -モデル人形で演習を経験した学生の学び-
○白砂 恭子¹
¹国立病院機構名古屋医療センター附属名古屋看護助産学校
- 107 身体侵襲を伴う処置を受ける患者のイメージ化を促すための技術演習
-学生による患者事例作成をもとにした技術演習の学び-
○平野 加代子¹, 徳永 基与子¹, 真嶋 由貴恵²
¹京都光華女子大学, ²大阪府立大学
- 108 臨床現場を想定したリアル模擬患者シミュレーションによる授業評価分析
○太田 浩子¹, 伊藤 正恵², 澁谷 恵子¹
¹東京工科大学, ²心身障害児総合医療療育センター
- 109 看護学生による英語を使った外国人模擬患者参加型授業の振り返り
○平野 美津子¹, 篠崎 恵美子², 小野 五月³
¹聖隷クリストファー大学, ²人間環境大学, ³聖隷三方原病院
- 110 看護系大学生における漸進的筋弛緩法の効果継続の検討
○山田 智恵¹, 坂 恒彦¹, 盛田 麻己子¹, 西村 淳子¹, 倉田 亮子¹, 大屋 富彦¹, 中村 小百合¹
¹藤田保健衛生大学
- 111 看護学生が捉えたタクティールケア®の持つ力 -はじめて手技を学んだ学生のレポート分析-
○中澤 明美¹, 塚本 都子²
¹了徳寺大学看護学科, ²東京純心大学看護学部
- 112 看護技術の学内演習における看護基礎教育と臨床との協働に影響する要因 -教員の属性との関連-
○小西 真人¹
¹岐阜聖徳学園大学看護学部

第2群 看護実習A 11:00~11:45

- 113 成人看護学援助論の演習・授業内容と対人関係スキルの一考察
○齋藤 智江¹, 谷田 恵美子¹, 荒井 葉子¹, 藤井 小夜子¹, 平川 幹子¹, 木場 しのぶ¹
¹福山平成大学

- 114 成人看護学急性期実習事前演習における危険予知トレーニングの効果の検証
 ○佐藤 安代¹, 岡本 佐智子¹, 野崎 由里子¹, 志間 佐和¹, 松岡 彩¹, 工藤 理恵¹
¹日本保健医療大学保健医療学部看護学科
- 115 周手術期実習の事前学習におけるシミュレーション教育の効果の検証
 ○岡本 佐智子¹, 佐藤 安代¹
¹日本保健医療大学
- 116 周手術期・回復期看護実習の看護学生が感じた困難感における対処のプロセス
 ○石渡 智恵美¹, 菱刈 美和子¹
¹共立女子大学
- 117 看護学生における臨床実習前後の看護知識の構造化の比較
 ○會津 桂子¹, 三上 佳澄¹, 土屋 涼子², 西沢 義子¹
¹弘前大学大学院保健学研究科, ²弘前大学医学部附属病院
- 118 学生の成長報告書からみる成人看護学実習（慢性期）における学生の学び 第2報 - KJ法を用いた分析から -
 ○宮城 和美¹, 原 元子²
¹学校法人浦山学園富山福祉短期大学看護学科, ²金城大学看護学部
- 119 学生の看護観形成に成人看護実習が及ぼす影響
 ○今川 詢子¹, 長谷川 真美¹, 柿沼 直美¹
¹東都医療大学
- 第3群 急性期看護 11:00~11:45**
- 120 文献による術後肺炎に対する口腔ケアにおける看護師の課題
 ○竹井 留美¹, 横内 光子²
¹椋山女学園大学, ²名古屋大学
- 121 開頭術後患者の洗髪への不安とその軽減
 ○中間 友子¹, 盛田 麻己子², 萩本 明子²
¹藤田保健衛生大学病院, ²藤田保健衛生大学医療科学部看護学科
- 122 耳鼻科日帰り手術における術後疼痛ケアに関する研究
 ○口元 志帆子¹, 竹内 久美子², 伊藤 薫¹
¹鼻のクリニック東京, ²千葉県立保健医療大学
- 123 臍臓外科手術を受けた患者の術後2週間までの痛みとストレスの変化
 ○池田 七衣¹, 富澤 理恵², 鈴木 宏昌³, 森谷 利香⁴, 山中 純瑚⁵, 宮嶋 正子¹, 梅下 浩司⁶
¹武庫川女子大学, ²千里金蘭大学, ³豊橋市民病院, ⁴摂南大学, ⁵甲南女子大学, ⁶大阪大学大学院

一般演題・示説

- 124 入院後経鼻経管栄養を導入した患者に関する観察研究 - 誤嚥性肺炎の発症と離床時期の関連に焦点を当て -
○田中 佐知子¹, 大須賀 みどり¹, 小野 五月¹
¹聖隷三方原病院
- 125 胃切除を受けた患者の術後3か月目までの自己効力感に影響する身体症状の特徴
○鈴木 宏昌¹, 池田 七衣², 富澤 理恵³, 梅下 浩司⁴
¹豊橋市民病院, ²武庫川女子大学, ³千里金蘭大学, ⁴大阪大学大学院
- 126 胃切除術を受けた患者の退院後の食事内容の栄養評価に関する研究
○井上 奈々¹, 松本 智晴¹, 高見沢 恵美子², 石田 宜子¹, 黒川 通典¹, 宇都 由美子³
¹大阪府立大学, ²関西国際大学, ³鹿児島大学
- 127 精神疾患患者に対する手術室看護師が予測するリスクと予防的看護介入
○河崎 友美¹, 渡邊 多恵², 片岡 健²
¹広島大学病院, ²広島大学大学院医歯薬保健学研究院

第4群 老年看護A 11:00~11:45

- 128 地域高齢者のGenerativityに関連する心理的側面の検討 - 前期高齢者と後期高齢者の比較 -
○讃井 真理¹, 河野 保子²
¹広島文化学園大学看護学部, ²広島文化学園大学大学院看護学研究科
- 129 中山間地域における在宅高齢者の幸福感に関連する要因の探索
○大塚 俊¹, 岡田 麻里², 小出 恵子³
¹公立みつぎ総合病院, ²県立広島大学, ³岡山大学
- 130 集合住宅で暮らす中高年齢層の加齢に伴う居住前後の住まいに対する意識の変化
○堀田 宗一郎¹, 岡田 麻里², 今井 多樹子²
¹社会福祉法人三井記念病院, ²県立広島大学
- 131 人の「居場所」を探る対話型手法「居場所曼荼羅」の構築（第1報） - 構築プロセスと第1版 -
○菊地 ひろみ¹, 東野 友子², 上田 裕文³
¹札幌市立大学看護学部大学院看護学研究科, ²札幌市立大学大学院看護学研究科,
³札幌市立大学デザイン学部大学院デザイン研究科
- 132 人の「居場所」を探る対話型ツール「居場所曼荼羅」の開発（第2報） - 療養環境における利用の可能性 -
○東野 友子¹, 菊地 ひろみ², 上田 裕文³
¹札幌市立大学大学院看護学研究科, ²札幌市立大学看護学部大学院看護学研究科,
³札幌市立大学デザイン学部大学院デザイン研究科
- 133 独居及び日中独居要介護高齢者の訪問時間外を含めた安全に関する実践における訪問看護師の課題と不安
○小枝 美由紀¹
¹兵庫県立大学看護学部

- 134 文献に示されたうつ傾向のある高齢者にかかわる地域包括支援センター職員の学習ニーズ
○吉田 令子¹, 北 素子¹, 遠山 寛子¹
¹東京慈恵会医科大学
- 135 見守りと支えのネットワークづくりを目的とした研究会設立効果 - 青年期の性の健康と権利を支える -
○富岡 美佳¹, 梅崎 みどり¹, 井上 理絵¹
¹山陽学園大学看護学部

第5群 終末期・緩和ケアA 11:00~11:45

- 136 がん治療中止期の患者の苦しみとその援助 - 在宅移行支援を通して -
○本多 昌子¹
¹浜川市立浜川総合病院
- 137 医療型療養病棟に勤務している看護師・介護福祉士が捉えた看取りにおける役割
○渡邊 千春¹, 石岡 幸恵¹
¹新潟県立看護大学
- 138 在宅非がん高齢者のエンドオブライフ・ケアに関わる専門職が認識する困難と看取りに向けた死の受容支援
○近藤 由香¹, 久保川 真由美²
¹群馬大学大学院保健学研究科, ²茨城キリスト教大学
- 139 A療養型病棟における看取り看護時に看護師が抱く「思い」の構造
○仲里 祐作¹, 東 詩織¹, 仲地 仁菜¹, 伊波 弘幸²
¹元名桜大学, ²名桜大学
- 140 緩和ケア病棟の看護師がターミナルケア時に抱く困難感の構造
○東 詩織¹, 仲里 祐作¹, 仲地 仁菜¹, 伊波 弘幸²
¹元名桜大学, ²名桜大学
- 141 ICUにおける終末期の看護実践に対する看護師の認識
○及川 紳代¹, 土屋 陽子¹
¹岩手県立大学看護学部
- 142 地域住民における緩和ケア認知度と緩和ケアのイメージ
○宮田 志穂子¹, 内田 真理子¹, 服部 加奈子¹, 竹元 千恵¹, 藤田 浩美¹, 近藤 真紀子²
¹独立行政法人国立病院機構浜田医療センター, ²岡山大学大学院保健学研究科
- 143 ハンセン病療養所看護師の終末期看護に対する思い
○伊波 弘幸¹
¹公立名桜大学

第6群 看護学生A 11:00~11:45

- 144 看護学生の学習動機づけに影響を及ぼす要因に関する研究
 -私立A看護大学と国公立大学3校との男女別および学年間比較による検討-
 ○谷地 和加子¹, 佐藤 美佳¹
¹日本赤十字秋田看護大学
- 145 学生-教員関係の様相と学生への影響に関する研究 -A大学看護学科4年次へのグループインタビューを通して-
 ○濱尾 千春¹, 土肥 朝美², 上間 亜衣¹, 大城 有希乃¹, 小濱 杏菜³, 平上 久美子⁴
¹琉球大学医学部附属病院, ²独立行政法人国立病院機構琉球病院, ³元名桜大学, ⁴名桜大学
- 146 看護系大学に所属する若手教員が必要とする学習方法 -学習ニーズ別の検討-
 ○土肥 美子¹
¹京都光華女子大学健康科学部看護学科
- 147 看護教員のコミュニケーション力に関する研究 -臨床実習における“発問・応答”-
 ○中野 千恵子¹, 一戸 とも子², 工藤 せい子³, 齋藤 久美子³, 藤田 あけみ³
¹弘前大学大学院保健学研究科保健学専攻看護学領域, ²青森中央学院大学看護学部,
³弘前大学大学院保健学研究科
- 148 基礎看護学を担当している看護教員の個別性の認識
 ○新美 綾子¹, 大津 廣子²
¹日本福祉大学, ²愛知県立大学
- 149 看護教員による学生支援の実態 -学生支援の3階層モデルを用いて-
 ○米元 富貴代¹, 山本 恵子²
¹城北高等学校, ²九州看護福祉大学
- 150 医療・福祉職のリスクマネジメント教育の検討 -エイジング論の授業評価より- (3)
 ○檜原 登志子¹, 庄司 光子¹, 黒澤 繭子¹
¹秋田看護福祉大学
- 151 認知症高齢者の日常生活機能に焦点を当てた視聴覚教材の使用評価 -生活機能への学生理解-
 ○高橋 順子¹, 木島 輝美², 岩月 すみ江³, 安川 揚子⁴, 奥宮 暁子⁵
¹天使大学, ²札幌医科大学, ³札幌保健医療大学, ⁴茨城県立医療大学, ⁵帝京科学大学

第7群 看護教育A 11:00~11:45

- 152 A病院における看護職員の院内看護研究についての意識調査 -看護研究経験の有無, および経験回数による比較-
 ○坪井 敬子¹, 峯岸 由紀子²
¹安田女子大学, ²宝塚大学

- 153 中小規模病院における看護師への研究支援プログラムの実践と評価（導入期）
 ○柿原 加代子¹，大野 晶子²，東野 督子³，水谷 聖子²，杉村 鮎美⁴，石黒 千映子³，三河内 憲子⁵
¹中京学院大学看護学部，²日本福祉大学看護学部，³日本赤十字豊田看護大学看護学部，
⁴岐阜大学医学部看護学科，⁵元日本赤十字豊田看護大学看護学部
- 154 専門看護師が行う臨床看護研究支援の意義
 ○桐山 啓一郎¹
¹羽島市民病院
- 155 看護過程のアセスメントの困難に関する研究
 ○河村 治代¹，小松 妙子²
¹岐阜県立衛生専門学校，²岐阜大学医学部看護学科
- 156 介護老人保健施設の看護管理者が現任教育に望むこと
 ○齊藤 敦子¹
¹千葉県立保健医療大学
- 157 島唯一の有床病院における看護職の“目配り・気配り・心配り”の特徴 –他施設看護師調査との比較–
 ○吾郷 美奈恵¹，三島 三代子¹，石橋 鮎美¹
¹島根県立大学看護学部
- 158 へき地で働く看護師が直面する看護上の問題
 ○中川 早紀子¹，高瀬 美由紀²
¹広島大学病院，²安田女子大学
- 第8群 慢性期看護 11：00～11：45**
- 159 透析患者の健康食品・サプリメントの摂取の現況
 ○石井 俊行¹
¹四国大学
- 160 入院中の関節リウマチ患者への芳香浴と両前腕マッサージの継続介入が心身に及ぼす効果
 ○川本 加奈美¹，乗松 貞子¹
¹愛媛大学大学院
- 161 2型糖尿病患者への漸進的筋弛緩法継続介入によるストレス物質の変化 –コルチゾール値とアミラーゼ値の変化–
 ○片田 裕子¹
¹茨城キリスト教大学看護学部
- 162 糖尿病患者のがん予防に対する生活習慣対策の文献レビュー
 ○恩幣 宏美¹，二渡 玉江¹，堀越 政孝¹，小林 寛子²
¹群馬大学大学院保健学研究科，²群馬大学医学部附属病院

一般演題・示説

163 慢性心不全患者のセルフケア行動と家族による支援の関連

○宇野 輝恵¹, 金崎 若菜², 黒田 裕美³, 井川 幸子⁴, 馬場 妙子⁴, 山口 智美³, 浦田 秀子⁵

¹大阪市立総合医療センター, ²九州大学病院, ³長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻,
⁴長崎大学病院, ⁵長崎大学原爆後障害医療研究所

164 血友病患者が周囲の人に病いを伝えるということ

○九津見 雅美¹

¹兵庫県立大学看護学部, 患者・家族調査研究委員会

165 血友病保因者へ家族による告知と支援の必要性

○村上 綾菜¹, 藤井 宝恵¹, 宮腰 由紀子¹

¹広島大学

166 内科循環器科病院における転倒転落の特徴

○横山 純子¹

¹特定医療法人玄州会光武内科循環器科病院

第9群 小児保健 11:00~11:45

167 桜島火山灰の小児への健康影響と保護者の保健管理

○上四元 理紗¹, 祖父江 育子²

¹時任学園樟南高等学校, ²広島大学

168 小児病棟における看護師と保育士の遊びに対する認識の違い

○加藤 亜矢¹, 萩本 明子², 窪野 ゆずか³, 江口 洋子³, 森田 明美¹

¹藤田保健衛生大学病院, ²藤田保健衛生大学大学院保健学研究科, ³浜松医療センター

169 小児看護師と大学教員との協働学習会による積極的な子育て支援

○池田 友美¹, 鎌田 佳奈美¹, 亀田 直子¹

¹摂南大学

170 高校生における「いのちの教育」講座実施前後の自尊感情の変化

○池田 かよ子¹, 河内 浩美²

¹新潟青陵大学, ²東京医療保健大学

171 小児看護学における医療安全の研究の動向 研究論文のレビューを通して

○宮良 淳子¹, 柴 裕子¹

¹中京学院大学看護学部看護学科

172 混合病棟において小児看護に携わる看護師のストレス認知とストレスコーピング

○高野 政子¹, 草野 淳子¹

¹大分県立看護科学大学看護学部看護学科

173 日本の小児看護における子どもの権利に関する文献的考察

○中村 郷子¹, 目黒 優子¹, 松井 由美子¹, 袖山 悦子¹

¹新潟医療福祉大学

174 小児看護に関する卒業研究の動向と今後の課題

○松下 聖子¹

¹名桜大学人間健康学部看護学科

第10群 がん看護 11:00~11:45

175 乳がん患者の外見の変化に対する看護師の支援内容の検討

○浅見 優子¹, 上野 早織², 渡辺 恵³, 堀越 政孝⁴, 塚越 徳子⁴, 二渡 玉江⁴

¹群馬県立県民健康科学大学, ²昭和大学江東豊洲病院, ³群馬大学医学部附属病院,

⁴群馬大学大学院保健学研究科

176 乳がん患者が前向きに生きるための支えに関する研究 - 家族からの支援とがん体験に対する心情との関連 -

○安孫子 佑加¹, 武田 洋子², 東海林 美幸²

¹山形大学大学院, ²山形大学

177 初期治療過程に在る初発乳がん患者の配偶者の心理的状況

○若崎 淳子¹, 松本 啓子², 掛橋 千賀子³, 谷口 敏代⁴

¹島根県立大学, ²川崎医療福祉大学, ³関西福祉大学, ⁴岡山県立大学

178 再発の告知を受けてまもない乳がん患者が持っている生活の楽しみ

○大田 直実¹

¹川崎医療福祉大学

179 外来化学療法を受ける在宅高齢がん体験者の配偶者が行う生活調整

○名越 恵美¹, 松本 啓子²

¹岡山県立大学, ²川崎医療福祉大学

180 外来化学療法を受けるがん患者が生活の中で大切にしていることを支える看護プロセス

○坂根 可奈子¹, 長田 京子², 福岡 美紀²

¹島根県立大学看護学部, ²島根大学医学部基礎看護学講座

181 化学療法を受ける高齢者の苦痛に関する文献検討

○野口 未生¹, 廣兼 利来², 村田 節子², 中井 裕子²

¹JCHO九州病院, ²福岡県立大学

示説発表 2

第11群 看護技術 B 13:30~14:15

- 182 看護技術における座りなおしに伴う負担の検討
○長谷川 智之¹, 斎藤 真¹
¹三重県立看護大学看護学部看護学科
- 183 口腔周囲皮膚温の変化からみた口腔衛生ケアの効果
○道重 文子¹, 原 明子¹, 川北 敬美¹, 仲前 美由紀²
¹大阪医科大学, ²産業医科大学
- 184 全身清拭を行う看護師の認識 - テキストマイニング手法を用いた半構成面接データの分析 -
○吉川 千鶴子¹
¹福岡大学医学部看護学科
- 185 下肢アロママッサージが腹部症状や感情に及ぼす影響
○菅原 秋穂¹, 北島 麻衣子², 漆坂 真弓²
¹浦河町役場, ²弘前大学
- 186 背部タクティールマッサージの年代別による生理学的・心理学的効果の検証
○藤田 佳子¹
¹四日市看護医療大学
- 187 背部への温度刺激が脳血流動態に及ぼす影響 - 入浴温度からの比較 -
○前田 耕助^{1,2}, 中村 雅子², 大黒 理恵², 大河原 知嘉子², 齊藤 やよい²
¹首都大学東京, ²東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科
- 188 交代浴による保温効果の検証 交代浴終了時の温浴と冷浴の違いに着目して
○志賀 はるか¹, 八木 亜李寿¹, 山根 綾華¹, 吉澤 日美美², 吉田 祐子³, 岩本 幹子³
¹北海道大学病院, ²日本赤十字社前橋赤十字病院, ³北海道大学
- 189 指尖脈波伝達速度による手先浸冷水刺激時の交感神経活動評価
○榊原 吉一¹, 増田 敦子²
¹金沢工業大学, ²了徳寺大学

第12群 看護実習 B 13:30~14:15

- 190 基礎看護学看護過程演習における満足度とその影響要因
○香川 里美¹, 名越 民江¹, 松岡 美奈子¹, 南 妙子¹
¹香川大学医学部看護学科

- 191 実習前の学生の思い - 学生の実習への「モチベーション」を高める教育法を求めて -
 ○谷田 恵美子¹, 齋藤 智江¹, 大元 雅代¹
¹福山平成大学看護学部看護学科
- 192 卒後4, 5年目の看護師が参加する基礎看護技術演習における学生の学習活動自己評価
 ○岡西 幸恵¹, 内海 知子¹, 岩本 真紀¹, 三村 真吏²
¹香川県立保健医療大学, ²香川県立中央病院
- 193 臨地実習の実習グループ内における学生間のかかわりに関する研究
 ○佐原 玉恵¹, 細川 つや子²
¹徳島文理大学, ²近大姫路大学
- 194 臨地実習で看護学生の看護介入を促進するための指導の課題 - コミュニケーションが困難な症例への介入 -
 ○塩見 和子¹
¹新見公立大学看護学部看護学科
- 195 実習における看護学生のコミュニケーション自己評価表活用の取り組み (第1報) - 自己評価得点の変化 -
 ○土路生 明美¹, 岡田 麻里¹, 岡光 京子¹, 井上 誠¹, 狩谷 明美¹, 佐藤 公子¹, 吉田 なよ子¹,
 船橋 眞子¹, 三宅 由希子¹
¹県立広島大学
- 196 実習における看護学生のコミュニケーション自己評価表活用の取り組み (第2報) - 自由記述の質的分析 -
 ○岡田 麻里¹, 土路生 明美¹, 岡光 京子¹, 井上 誠¹, 狩谷 明美¹, 佐藤 公子¹, 吉田 なよ子¹,
 中垣 和子¹, 木村 幸生¹
¹県立広島大学

第13群 看護管理A 13:30~14:15

- 197 A総合病院女性看護職員の健康増進行動と関連要因の実態
 ○菊池 昭江¹
¹東京女子医科大学看護学部
- 198 組織風土と病棟の日常業務の関連性の検討
 ○塚本 尚子¹, 船木 由香¹, 平田 明美²
¹上智大学, ²関東学院大学
- 199 急性期病院に勤務する看護師のエラーの影響要因
 ○中村 美香¹, 今井 裕子², 杉田 歩美², 岩永 喜久子³
¹群馬大学大学院保健学研究所, ²群馬大学医学部附属病院, ³新潟県立看護大学
- 200 看護師がメンタルヘルスに不調を感じた状況
 ○國井 享奈¹, 鈴木 英子¹, 只浦 寛子¹, 吉田 千鶴子², 小檜山 敦子³
¹国際医療福祉大学大学院, ²日本保健医療大学, ³東京医科大学

一般演題・示説

- 201 パートナーシップ・ナーシング・システム導入における看護師のストレスとコーピング行動
○近藤 里美¹, 盛田 麻己子², 萩本 明子², 竹差 美紗子²
¹藤田保健衛生大学病院, ²藤田保健衛生大学医療科学部
- 202 ウェアラブルデバイス情報による身体活動量・睡眠と自覚的疲労度の関連 - 看護師と一般就業者との比較 -
○矢野 理香¹, 吉田 祐子¹, 鷺見 尚己¹
¹北海道大学大学院保健科学研究所
- 203 精神科看護師の夜勤における仮眠について
○井上 誠¹, 木村 幸生¹, 井上 セツ子²
¹県立広島大学, ²三原赤十字病院
- 204 妊娠期・育児期にある既婚臨床看護師の疲労と睡眠の実態
○栗田 佳江¹, 宮武 陽子¹, 杉原 喜代美¹, 市江 和子²
¹足利工業大学看護学部, ²聖隷クリストファー大学看護学部

第14群 老年看護B 13:30~14:15

- 205 急性期病院で手術を受ける高齢者の生活機能の変化に関連する要因
○片上 貴久美¹, 小岡 亜希子², 陶山 啓子²
¹愛媛大学医学部附属病院, ²愛媛大学大学院医学系研究科
- 206 身体疾患の急性期治療を受ける認知症高齢者の看護援助方法を検討するための基礎的調査
○大津 美香¹
¹弘前大学大学院保健学研究科
- 207 認知症治療病棟における重度認知症高齢者の口腔ケアの現状 - 計画立案項目と実施項目の相違から -
○小園 由味恵¹, 宮腰 由紀子²
¹安田女子大学看護学部, ²広島大学大学院医歯薬保健学研究所
- 208 認知症高齢者の生活行動の分析 - A氏の事例から -
○宮地 普子¹
¹北海道医療大学看護福祉学部
- 209 高齢者の術後せん妄を予防するケアの有用性の検討 - 術後せん妄ケアチェックリストを使用しての介入効果 -
○西村 真紀¹, 山口 泰代¹, 山田 忍¹
¹医療法人宝生会PL病院
- 210 うつ状態が疑われる要介護高齢者への訪問看護師の対応の現状と課題
○塚原 貴子¹, 山下 垂矢子¹
¹川崎医療福祉大学

第15群 終末期・緩和ケアB 13:30~14:15

- 211 救急医療現場で突然の死を迎えた外傷患者とその家族に対する看護ケア
 ○藤井 聖¹, 渡邊 多恵², 片岡 健²
¹広島大学病院, ²広島大学大学院医歯薬保健学研究院
- 212 急性増悪した慢性心不全患者の看取りを体験した看護師の感情
 ○山根 加奈子¹, 荒川 千登世¹, 糸島 陽子¹, 本田 可奈子², 奥津 文子³
¹滋賀県立大学人間看護学部, ²滋賀医科大学看護学科, ³関西看護医療大学看護学部
- 213 嚥下障害のある終末期高齢患者への経口摂取の援助過程における看護行為
 ○吉峯 尚志¹, 河口 朝子², 松本 幸子²
¹長崎川棚医療センター, ²長崎県立大学シーボルト校
- 214 一般病院・病棟における新人看護師に対する看取り教育の現状と課題(第1報)〈研修実施担当者の視点〉
 ○西田 佳世¹, 坂下 恵美子², 大川 百合子²
¹愛媛県立医療技術大学, ²宮崎大学医学部看護学科
- 215 一般病院・病棟における新人看護師に対する看取り教育の現状と課題(第2報)
 〈新人看護師への支援体制と心理的支援の現状〉
 ○坂下 恵美子¹, 西田 佳世², 大川 百合子¹
¹宮崎大学, ²愛媛県立医療技術大学保健科学部看護学科
- 216 脳死・臓器移植の授業における看護学生の学び
 ○川久保 和子¹, 宮武 陽子¹, 中村 史江¹, 佐藤 栄子¹, 青山 みどり¹
¹足利工業大学看護学部

第16群 看護学生B 13:30~14:15

- 217 臨地実習における看護学生の接遇・マナーに関する研究 ―学生主体の接遇・マナー学習にみる学生の学び―
 ○長谷川 幹子¹, 楠本 昌代¹
¹元太成学院大学
- 218 患者へのインフォームド・コンセントに参加した看護学生の認識と行動の評価
 ○中城 美咲¹, 秋山 那菜子², 入江 円佳³, 大谷 真代⁴, 佐々木 聖奈⁵, 森 一恵⁶
¹神戸市立医療センター中央市民病院, ²神戸大学医学部附属病院, ³愛媛大学医学部附属病院,
⁴日本赤十字社松山赤十字病院, ⁵広島大学病院, ⁶聖隷クリストファー大学
- 219 臨地実習における看護学生の医療事故への危険回避するための判断の拠りどころ
 ○佐藤 亜月子¹, 小栗 祐子¹, 平野 裕子²
¹帝京科学大学医療科学部看護学科, ²埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科

一般演題・示説

- 220 健康増進活動のボランティアに継続して参加していた卒業生の学び –卒業後に臨床現場で生かされていること–
○仲地 仁菜¹, 東 詩織¹, 仲里 祐作¹, 伊波 弘幸²
¹元名桜大学, ²名桜大学
- 221 学生の看護観形成に在宅看護論実習が及ぼす影響
○柿沼 直美¹, 長谷川 真美¹, 今川 詢子¹
¹東都医療大学
- 222 高齢者看護学実習のレクリエーション企画運営における学生の自己評価
○黒白 恵子¹, 藤木 真由美¹, 松岡 牧², 上野 公子¹
¹帝京大学医療技術学部看護学科, ²前帝京大学医療技術学部看護学科
- 223 高齢者看護学実習のレクリエーション企画運営における学生の学び
○藤木 真由美¹, 松岡 牧², 黒白 恵子¹, 上野 公子¹
¹帝京大学, ²前帝京大学
- 224 身近な高齢者に「聞き書き」をした看護学生の自己のコミュニケーションについての学び
○谷 優美子¹, 八塚 美樹²
¹国立病院機構富山病院附属看護学校, ²富山大学大学院医学薬学研究部

第17群 看護教育B 13:30~14:15

- 225 学習動機づけに影響を及ぼす要因とPBLテュートリアル教育との関連
○佐藤 美佳¹, 森 美智子²
¹日本赤十字秋田看護大学, ²人間環境大学大学院
- 226 学習支援システムAIMS – Gifu機能の利用状況と活用満足
○高橋 由起子¹, 松田 好美¹, 宮川 瑞穂¹, 伊藤 美智子¹
¹岐阜大学
- 227 小児看護学における学生のプレパレーション演習での学び
○二宮 恵美¹
¹群馬パース大学
- 228 見学実習を通して学生が目標としてとらえた看護師像 –インタビュー結果からの考察– (第1報)
○大澤 久美枝¹, 中村 昌子², 長谷川 真美¹
¹東都医療大学, ²共立女子大学
- 229 初めて患者を受け持つ学生の看護過程展開における困難感と対処方法
○北村 晴菜¹, 川島 和代², 三輪 早苗²
¹JCHO金沢病院, ²石川県立看護大学

第18群 精神看護 A 13:30~14:15

- 230 精神障害者の就労支援に関連する要因についての文献検討
 ○鈴木 雪乃¹, 久米 和興¹, 佐橋 文仁¹
¹中部大学生命健康科学部保健看護学科
- 231 精神障害者の地域での生活を支える援助 - 自立した生活を送る事例での検討 -
 ○佐藤 美幸¹, 柿並 洋子¹, 生田 奈美可¹, 宮崎 博子¹
¹宇部フロンティア大学
- 232 地域で暮らす統合失調症者のリカバリーの特徴及び楽観性との関連
 ○藤本 裕二¹, 藤野 裕子², 楠葉 洋子³
¹佐賀大学, ²沖縄県立看護大学, ³長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
- 233 訪問看護ステーションの看護師が精神障害者を支援する上で感じる困難に関する文献検討
 ○川内 健三¹, 風間 真理¹, 板山 稔¹
¹目白大学看護学部
- 234 訪問看護師が認識する精神障がい者の服薬継続を構成する要素の検討
 ○山下 真裕子¹, 伊関 敏男¹, 藪田 歩¹
¹神奈川県立保健福祉大学
- 235 コーラの多飲傾向のある精神科入院患者の生活実態と看護
 ○小山 旺耶¹, 稲嶺 李緒²
¹一般財団法人精神医学研究所附属東京武蔵野病院, ²琉球大学医学部附属病院
- 236 精神科病院入院患者のメタボリックシンドローム予防への試み
 ○石橋 照子¹, 田儀 純子², 下垣 かすみ², 常松 恵², 福島 素美²
¹島根県立大学, ²島根県立こころの医療センター

第19群 小児看護 13:30~14:15

- 237 小児がん経験者が病気をもつ自分と向き合うプロセス - 生活変化と心理変化に焦点を当てて -
 ○宮城島 恭子¹, 大見 サキエ², 高橋 由美子²
¹浜松医科大学医学部看護学科, ²岐阜聖徳学園大学看護学部
- 238 小児がんの子どもをもつ母親の不安軽減につながった看護師の関わり - 自由記述回答の分析 -
 ○園田 悦代¹, 高尾 憲司², 中畠 真知子¹
¹京都府立医科大学, ²京都学園大学
- 239 子どもへの採血説明に対する母親の認識
 ○窪野 ゆずか¹, 萩本 明子², 加藤 亜矢³, 森田 明美³, 江口 洋子¹
¹浜松医療センター, ²藤田保健衛生大学大学院保健学研究科, ³藤田保健衛生大学病院

一般演題・示説

240 障害児を育てる母親の体験する困難とその対処に関する研究

○上間 亜衣¹, 小濱 杏菜², 大城 有希乃¹, 濱尾 千春¹, 土肥 朝美³, 平上 久美子⁴

¹琉球大学医学部附属病院, ²元名桜大学, ³独立行政法人国立病院機構琉球病院, ⁴名桜大学

241 精神疾患のある母親を持つ子どもの経験に関する研究 - 1事例のインタビューを通して -

○大城 有希乃¹, 濱尾 千春¹, 土肥 朝美², 上間 亜衣¹, 小濱 杏菜³, 平上 久美子⁴

¹琉球大学医学部附属病院, ²独立行政法人国立病院機構琉球病院, ³元名桜大学, ⁴名桜大学

242 不登校を続けていく当事者の思いのプロセス

○柴 裕子¹, 宮良 淳子¹

¹中京学院大学看護学部看護学科

243 小児病棟看護師の急変対応に関する不安

○杉浦 将人¹, 盛田 麻己子¹, 萩本 明子¹, 森田 明美²

¹藤田保健衛生大学医療科学部看護学科, ²藤田保健衛生大学病院

第20群 がん・リハビリテーション看護 13:30~14:15

244 がんサバイバーの情緒的支援と対処行動, 心理的適応に関する文献的考察

○西坂 恵子¹, 村田 節子², 宮園 真美²

¹東京都済生会中央病院, ²福岡県立大学

245 がん患者の「自己概念の“ゆらぎ”」の概念分析

○谷川 このみ¹, 宮園 真美²

¹JCHO九州病院, ²福岡県立大学

246 国内文献におけるMasteryの概念分析 - 脳血管疾患患者への適応に向けて -

○八木 一江¹, 名越 恵美²

¹岡山県立大学大学院, 岡山旭東病院, ²岡山県立大学大学院

247 回復期リハ病棟から在宅移した脳血管障害患者と介護者の主観的QOLの変化

○渡邊 知子¹, 藤田 あけみ², 中村 令子³

¹横浜市立大学医学部看護学科, ²弘前大学大学院保健学研究科, ³東北福祉大学健康科学部保健看護学科

248 リハビリテーション看護の概念分析 - 看護基礎教育からの視点 -

○長嶋 祐子¹

¹昭和大学保健医療学部看護学科

249 成人期にある脊髄損傷者の職業人としての自己に対する意味づけ

○堀田 涼子¹, 市村 久美子¹

¹茨城県立医療大学

● 8月23日（日）●

示説発表3

第21群 看護技術C 11:10~11:55

250 夜間のオムツ交換時における看護師のアセスメント要因の検討

○横山 亜希¹, 山田 忍¹

¹医療法人宝生会PL病院

251 便袋付き立体紙おむつシステム試用調査

○佐藤 厚子¹, 工藤 雄行², 磯本 章子¹, 福士 尚葵³

¹弘前医療福祉大学保健学部看護学科, ²弘前医療福祉大学短期大学部生活福祉学科,

³弘前医療福祉大学短期大学部救急救命学科

252 高齢のハンセン病回復者の足病変の状態とフットケアに関する実態調査

○河口 朝子¹

¹長崎県立大学シーボルト校

253 病室の向きと間仕切りカーテンの開閉が病室の温熱環境と光環境に与える影響

○飯島 満枝¹, 板倉 朋世²

¹とちぎメディカルセンター下都賀総合病院, ²獨協医科大学大学院看護学研究科

254 施設入所高齢者に対する湯たんぽによる足元加温の睡眠への影響

○菅野 眞綾¹, 菅野 眞奈², 青木 律子², 佐々木 晶世², 服部 紀子², 叶谷 由佳²

¹横浜市立大学附属市民総合医療センター, ²横浜市立大学

255 深夜勤務後看護師の両眼への湿熱加温による眼精疲労軽減効果

○山田 詠子¹, 乗松 貞子²

¹愛媛大学大学院, ²愛媛大学

256 夏みかんオイルとひのきオイル吸入によるストレスと作業効率への効果

○中谷 信江¹, 張替 直美¹, 矢田 フミエ¹

¹山口県立大学

257 書道活動によるストレス軽減効果の模索

○増田 敦子¹, 佐藤 みつ子¹, 山下 美智代¹, 榎原 吉一², 小林 敏生³

¹了徳寺大学, ²金沢工業大学, ³広島大学

第22群 看護実習C 11:10~11:55

258 実地指導者のバーンアウトに関する研究の動向

○中澤 沙織¹, 鈴木 英子¹, 内山 真弓¹, 平本 すずえ¹, 古山 亜紀¹, 松尾 まき¹, 山本 貴子¹

¹国際医療福祉大学大学院

一般演題・示説

- 259 臨地実習指導者講習会修了1年以内の実習指導者が臨床指導で経験していること
○岡田 拓也¹, 坪井 香¹
¹神奈川県立がんセンター
- 260 臨地実習指導者の看護実践の卓越性と臨地実習指導への関心度の関連
○藤井 小夜子¹, 齋藤 智江¹, 谷田 恵美子¹
¹福山平成大学看護学部
- 261 新卒者や学生を支援する教育指導者の学習環境デザインに関する学習ニーズとその関連要因の検討
○中橋 苗代¹, 細田 泰子², 土肥 美子³, 中岡 亜希子², 池内 香織⁴
¹京都橘大学看護学部看護学科, ²大阪府立大学地域保健学域看護学類, ³京都光華女子大学健康科学部看護学科,
⁴京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻
- 262 臨地実習指導を効果的に行うにあたって教員間で共有されるべき学生情報に対する学生の認識
○對中 百合¹, 森岡 広美²
¹畿央大学, ²千里金蘭大学
- 263 老年看護学臨地実習の学生記録から探る看護実践の学び - 実践能力養成に効果的な教授法を求めて -
○木宮 高代¹
¹福山平成大学看護学部看護学科

第23群 看護管理B 11:10~11:55

- 264 病院に勤める看護師の職務満足度に関する研究動向
○山本 貴子¹, 鈴木 英子¹, 内山 真弓¹, 松尾 まき¹, 平本 すずえ¹, 中澤 沙織¹, 古山 亜紀¹
¹国際医療福祉大学
- 265 高齢者施設で働く看護師における「職務満足」の概念モデル
○金子 直美¹, 小長谷 百絵²
¹横浜創英大学, ²昭和大学
- 266 海外文献からみた感情労働と情動知能の関係
○中島 正世¹
¹神奈川大学人間科学研究科
- 267 看護師のワークコミットメントに関する研究の動向
○平本 すずえ¹, 鈴木 英子², 内山 真弓¹, 中澤 沙織¹, 古山 亜紀¹, 松尾 まき¹, 山本 貴子²
¹国際医療福祉大学大学院, ²国際医療福祉大学
- 268 男性看護師を対象とした研究論文の動向
○中川 泰弥¹
¹亀田医療大学

269 介護サービス事業所に勤務する看護職における職場環境と職業性ストレスの関連

○永田 美奈加¹, 鈴木 圭子¹

¹秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻

第24群 老年看護C 11:10~11:55

270 老年期に向けてのより良い老いへの思い

○松本 啓子¹, 若崎 淳子²

¹川崎医療福祉大学, ²島根県立大学

271 高齢者の「生きがい感」を高める要因

○山本 君子¹, 森下 純子¹, 佐藤 智子¹, 太田 淳子²

¹杏林大学, ²日本医療科学大学

272 高齢者の捉える在宅生活の「楽しみ」と「はりあい」 - テキストマイニングの解析から -

○成瀬 早苗¹, 上野 栄一², 加藤 真由美³, 出村 佳子¹

¹福井医療短期大学, ²福井大学, ³金沢大学

273 朝市健康増進活動における健康相談に対する住民の思い - コミュニティ・エンパワメントに焦点を当てて -

○松村 美穂¹, 大城 凌子²

¹社会医療法人大成会福岡記念病院, ²名桜大学人間健康学部看護学科

274 自己管理スキル尺度を応用した身体活動自己管理能力尺度の開発

○吉岡 瑞季¹, 森本 美智子²

¹大阪大学医学部附属病院, ²岡山大学大学院保健学研究科

275 動物介在活動中の高齢者との関わりが高齢者福祉施設職員へ与える影響

○浜角 栞¹, 松枝 加純², 平岩 みなみ³, 山中 道代⁴, 渡辺 陽子⁴, 原田 俊英⁴, 石崎 文子⁵

¹島根大学医学部附属病院, ²広島記念病院, ³独立行政法人国立病院機構呉医療センター, ⁴県立広島大学,

⁵広島都市学園大学

276 高齢者に対する動物介在活動の心理的効果に関する研究

○松枝 加純¹, 平岩 みなみ², 浜角 栞³, 山中 道代⁴, 渡辺 陽子⁴, 原田 俊英⁴, 石崎 文子⁵

¹広島記念病院, ²独立行政法人国立病院機構呉医療センター, ³島根大学医学部附属病院, ⁴県立広島大学,

⁵広島都市学園大学

277 高齢者の消費者被害に対する地域包括支援センターの取り組み

○菅野 眞奈¹, 青木 律子¹, 佐々木 晶世¹, 服部 紀子¹, 叶谷 由佳¹

¹横浜市立大学

第25群 看護学生C 11:10~11:55

- 278 看護系短期大学学生の自己効力感と生活背景との関連
○木村 美津子¹
¹ 神奈川県歯科大学
- 279 大学生に対する自己の外見的魅力の意識を通じた化粧およびスキンケアの効果に関する実験・調査
○伊藤 佐枝子¹
¹ 豊橋創造大学保健医療学部看護学科
- 280 看護学生におけるレジリエンスと情報活用の実践力との関連
○高橋 ゆかり¹, 水落 幸¹, 本江 朝美²
¹ 上武大学看護学部, ² 横浜創英大学看護学部
- 281 ソーシャルネットワーク上の友人関係とインターネット利用の傾向との関係
○松本 賢哉¹, 山本 美由紀²
¹ 京都橘大学, ² 小林看護医療専門学校
- 282 看護学生の看護師イメージおよびキャリアコミットメント – 経年的変化からの考察 –
○室津 史子¹, 重本 津多子², 今村 美幸¹, 羽山 美和¹, 友安 由貴子¹, 藤原 理恵子¹
¹ 広島都市学園大学健康科学部看護学科, ² 天理医療大学医療学部看護学科
- 283 看護大学生の実習期間内外での栄養摂取状況 第2報 – 食物頻度調査と食習慣アンケート –
○井村 弥生¹, 伊井 みず穂²
¹ 関西医療大学, ² 富山大学医学部看護学科
- 284 臨地実習における看護学生の知識と実施との関連 – 感染予防に関する調査 –
○中村 史江¹, 近藤 誓子¹, 川島 美佐子¹, 富山 美佳子¹, 齊藤 利恵子¹, 青山 みどり¹, 杉原 喜代美¹
¹ 足利工業大学看護学部
- 285 電子教科書の満足度にコンピュータ不安が与える影響
○古田 雅俊¹, 早川 真奈美¹, 岸 央子¹, 中村 恵子¹
¹ 中京学院大学看護学部

第26群 継続看護A 11:10~11:55

- 286 看護師が行う化粧の現状と看護師が考える好ましい化粧
○大元 雅代¹, 谷田 恵美子¹
¹ 福山平成大学
- 287 看護師のSense of coherence (SOC) に関する研究の動向
○松尾 まき¹, 鈴木 英子¹, 山本 貴子¹, 平本 すずえ¹, 中澤 沙織¹, 内山 真弓¹, 古山 亜紀¹
¹ 国際医療福祉大学大学院看護学分野

- 288 看護職者向けコーチング・コンサルテーション研修の学習効果
 -カークパトリックの四段階評価モデルを用いた分析-
 ○遠藤 良仁¹, 伊藤 収¹, 渡辺 幸枝¹, アンガホッフア 司寿子¹, 鈴木 美代子¹
¹岩手県立大学看護学部
- 289 臨床看護師の新卒看護師指導におけるうまくいった体験と納得がいかなかった体験に関する研究
 ○小野 五月¹, 篠崎 恵美子², 佐藤 道子³
¹聖隷三方原病院, ²人間環境大学, ³岐阜聖徳学園大学
- 290 看護職者の指導者育成プログラムの取り組み -第3報- 修正プログラム内容の評価
 ○佐藤 真由美¹, 藤田 あけみ¹, 漆坂 真弓¹, 小林 朱実², 花田 久美子², 木村 淑子², 竹内 香子²,
 福井 眞奈美², 一戸 とも子³
¹弘前大学大学院保健学研究所, ²弘前大学医学部附属病院看護部, ³青森中央学院大学
- 291 学習経験尺度の開発と信頼性・妥当性の検証
 ○高瀬 美由紀¹, 山本 雅子², 佐藤 陽子², 新 美保恵³, 杉村 美由紀², 木佐貫 尚美², 寺岡 幸子¹
¹安田女子大学, ²広島大学病院, ³川崎医科大学附属川崎病院
- 292 シミュレーション研修を現場教育に取り入れて
 ○前川 典子¹, 三輪 恵里¹
¹富山県済生会富山病院
- 第27群 精神看護B 11:10~11:55**
- 293 精神科入院患者の語る医療従事者との対立状況と対処
 ○鈴木 啓子¹, 平上 久美子¹, 鬼頭 和子¹
¹名桜大学
- 294 精神科外来における初診患者の検査前後の気分変動と看護介入への課題
 ○矢吹 明子¹, 清水 純¹, 村瀬 由貴¹, 櫻庭 繁¹
¹京都光華女子大学健康科学部看護学科
- 295 交換日記を使用することの効果の検討 -急性期病棟における患者との密な関わりを持つために-
 ○牧野 祐太郎¹, 吉田 豪¹, 佐々木 愛¹
¹医療法人社団欣助会吉祥寺病院
- 296 精神科に勤務する看護師が体験する巻き込まれの実態
 ○稲嶺 李緒¹
¹琉球大学医学部附属病院
- 297 患者の自殺に遭遇した精神科看護師に対する精神科認定看護師の支援
 ○一ノ山 隆司¹, 岩城 敏之², 大津 聡美³
¹金城大学, ²厚生連滑川病院, ³平塚市民病院

一般演題・示説

298 精神科急性期病棟における看護職の仕事のストレス要因と属性との関係

○重富 勇¹, 分島 るり子²

¹広島都市学園大学看護学科, ²佐賀大学看護学科

299 精神科看護師の成長過程における性格及びコミュニケーション能力に対する認知の実態

○井上 セツ子¹, 井上 誠², 木村 幸生²

¹三原赤十字病院, ²県立広島大学

第28群 新人教育 11:10~11:55

300 看護教育研究におけるテキストデータ分析の考察：新人看護師の離職に関する記述文の解析例から 第二報

○今井 多樹子¹, 高瀬 美由紀²

¹県立広島大学, ²安田女子大学

301 新人看護師における社会人基礎力の関連要因の検討

○北島 洋子¹, 細田 泰子²

¹奈良学園大学, ²大阪府立大学

302 新人看護師の介入プログラムの効果とストレス反応への影響要因の検討

○白尾 久美子¹, 山口 桂子¹

¹日本福祉大学

303 訪問看護ステーション管理者が認識する新人訪問看護師に対する教育体制の現状と課題

○西谷 祐太¹, 岡田 麻里²

¹地方独立行政法人広島市民病院（広島市立病院機構）, ²県立広島大学保健福祉学部看護学科

304 パートナーシップナーシングを取り入れたOJT研修の学び

○今田 有紀¹, 板谷 恵美¹, 岡本 佳子¹, 三好 香菜子¹

¹広島大学病院看護部

305 卒後2年目看護師の目標とする看護師像 - 3年目看護師のインタビューを通して -

○林 顯憲¹, 光家 好美¹, 遠藤 優佳理¹

¹高松赤十字病院

示説発表4

第29群 災害看護 13:00~13:45

306 東日本大震災による沖縄への避難者の生活環境とメンタルヘルスへの影響

○樫本 里菜¹, 大城 凌子²

¹兵庫医科大学病院, ²名桜大学

一般演題・示説

- 307 災害時における黒タグ者への対応フロー –黒タグ者へ対応した看護師と医師に対する面接調査より–
○石田 佳代子¹
¹大分県立看護科学大学

- 308 東日本大震災後の復興支援ボランティアに参加した学生の学び
○丸山 智子¹
¹福岡女学院看護大学

- 309 大規模イベントにおける救護活動に参加した看護系大学3年次生の学び
○中川 利子¹, 大橋 尚弘², 小西 知子³
¹天理医療大学, ²大阪医科大学, ³大阪府立大学

- 310 大規模イベントにおける救護活動に看護学生が奉仕活動として参加することの経験的意味
○大橋 尚弘¹, 中川 利子², 小西 知子³
¹大阪医科大学, ²天理医療大学, ³大阪府立大学

- 311 看護学生の災害意識をもとにした災害看護教育の検討
○小林 祐子¹, 和田 由紀子¹
¹新潟青陵大学

第30群 国際看護 13:00~13:45

- 312 カンボジア, クラチェ州域に在住する住民の健康調査から見えたこと
○下嶽 ユキ¹, 高倉 裕美子¹, 鈴木 康美¹
¹日本保健医療大学

- 313 ブラジル日系永住高齢者の心理社会的発達 –男性4名の分析から–
○服部 紀子¹, 山田 奈都美², 落合 美名保³, 菅野 真奈⁴, 青木 律子⁴, 佐々木 晶世⁴, 叶谷 由佳⁴
¹横浜市立大学, ²千葉大学医学部附属病院, ³慶応義塾大学病院, ⁴横浜市立大学

- 314 日本人看護師と外国人患者の間に生じる課題に関する文献検討
○廣兼 利来¹, 野口 未生¹, 村田 節子¹, 中井 裕子¹
¹福岡県立大学

- 315 教育機関における国際交流・留学生の受け入れに関する調査
○路 璐¹, 小室 直美¹, 鈴木 友子¹, 池崎 澄江¹, 北池 正¹
¹千葉大学大学院看護学研究科

第31群 看護管理C 13:00~13:45

- 316 看護診断事例検討会における診断候補と疑問点の傾向に基づく看護診断研修における教育的サポートのあり方の検討
○久米 弥寿子¹, 上田 記子¹, 山口 晴美¹, 阿曾 洋子¹
¹武庫川女子大学看護学部看護学科

一般演題・示説

- 317 愛媛県下の病院における退院調整の実態 第1報：看護管理者を対象とした院内の退院調整システムに関する調査
○寺尾 奈歩子¹, 福田 里砂¹, 陶山 啓子¹, 小岡 亜希子¹, 田中 久美子¹, 佐伯 由香¹
¹愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻
- 318 愛媛県下の病院における退院調整の実態 第2報：看護師を対象とした退院調整の進め方に関する調査
○福田 里砂¹, 寺尾 奈歩子¹, 陶山 啓子¹, 小岡 亜希子¹, 田中 久美子¹, 佐伯 由香¹
¹愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻
- 319 整形外科患者の入院期間に影響を及ぼす要因
○鈴木 富子¹, 大谷 仁美¹, 平 陽子¹, 山田 一朗²
¹新宮市立医療センター, ²臨床研究支援センター (Office AKI)

第32群 老年看護D 13:00~13:45

- 320 高齢者の転倒発生に影響する視覚機能および平衡機能の実態
○江藤 真紀¹
¹宇部フロンティア大学人間健康学部
- 321 色彩を用いた高齢者の転倒予防策の有効性の検討 - 高齢者体験スーツ着用時の着座動作の検討 -
○本多 容子¹, 田丸 朋子², 湯浅 美香³, 井村 弥生⁴, 伊井 みず穂⁵
¹藍野大学, ²摂南大学, ³梅花女子大学, ⁴関西医療大学, ⁵富山大学
- 322 グループホーム職員が語る入居者の変化の捉え方 - 何か変?の気づきを転倒予防に生かす -
○山本 恵子¹, 柿山 英津子¹, 宮腰 由紀子²
¹九州看護福祉大学, ²広島大学大学院
- 323 一般病棟入院患者の転倒予防に向けた看護実践の実態調査
○檜山 明子¹, 中村 恵子¹
¹札幌市立大学

第33群 看護倫理 13:00~13:45

- 324 看護職者の観念的理想像に関する文献検討
○小林 妙子¹, 吉田 浩子²
¹甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科, ²人間総合科学大学保健医療学部看護学科
- 325 看護大学3年生が持つ職業モデルの特徴と職業的アイデンティティとの関連
○上野 和美¹, 片岡 健², 藤野 裕子³, 松浦 江美⁴, 楠葉 洋子⁴
¹日本赤十字広島看護大学, ²広島大学, ³沖縄県立看護大学, ⁴長崎大学
- 326 「看護する上で大切にしたいこと」ディスカッションからみた看護大学卒業時の看護観
○長谷川 真美¹, 今川 詢子¹, 柿沼 直美¹
¹東都医療大学

- 327 各都道府県看護協会の取り組みを協会広報誌巻頭言の特徴から考察する
 ○濱野 陽子¹, 上野 栄一²
¹公益社団法人福井県看護協会, ²福井大学医学部
- 328 看護理論と医療政策の視点からみた患者の自立 -戦後から現在までの文献からみた一考察-
 ○二井矢 清香¹
¹広島国際大学看護学部
- 329 生命倫理受講看護学生の“いのちの尊さ”と“患者のQOL”の関心度 -2011~2014年度調査結果の比較-
 ○川本 起久子¹, 柴田 恵子¹
¹九州看護福祉大学
- 330 倫理的課題における専門看護師の多職種への対応内容
 ○今井 裕子¹, 中村 美香², 岩永 喜久子³
¹群馬大学医学部附属病院, ²群馬大学大学院保健学研究科, ³新潟県立看護大学

第34群 看護学生D 13:00~13:45

- 331 看護大学3年生の職業的アイデンティティと職業モデル特性との関連
 ○藤野 裕子¹, 新田 祥子², 松浦 江美³, 中村 真理子⁴, 楠葉 洋子³
¹沖縄県立看護大学, ²長崎県立大学シーボルト校, ³長崎大学, ⁴福岡女学院看護大学
- 332 看護大学3年生の援助規範意識の特徴と職業的アイデンティティとの関連
 ○中村 真理子¹, 藤野 裕子², 藤本 裕二³, 松浦 江美⁴, 楠葉 洋子⁴
¹福岡女学院看護大学, ²沖縄県立看護大学, ³佐賀大学, ⁴長崎大学大学院
- 333 看護大学生の職業的アイデンティティの4年間の経時的推移と関連要因
 ○楠葉 洋子¹, 松浦 江美¹, 中村 真理子², 藤本 裕二³, 藤野 裕子⁴, 堀川 新二⁵
¹長崎大学, ²福岡女学院看護大学, ³佐賀大学, ⁴沖縄県立看護大学, ⁵活水女子大学
- 334 看護学生1~4年次の職業モデル有無による職業的アイデンティティの差異
 ○松浦 江美¹, 藤本 裕二², 上野 和美³, 藤野 裕子⁴, 楠葉 洋子¹
¹長崎大学大学院, ²佐賀大学, ³日本赤十字広島看護大学, ⁴沖縄県立看護大学
- 335 看護系大学生の社会人基礎力の発達 第3報 社会人基礎力の向上に関連する要因分析
 ○奥田 玲子¹, 深田 美香¹, 栗納 由記子¹
¹鳥取大学医学部保健学科

一般演題・示説

- 336 看護学科1年次のディスカッション能力の変化 -入学直後と1年後の比較から-
○浅野 恵美¹, 今井 七重¹, 馬場 美穂¹, 小島 範子¹, 伊藤 奈奈¹, 留田 由美¹, 酒井 千知¹,
榎本 敬子¹, 小寫 健仁¹, 足立 はるゑ¹
¹中部学院大学
- 337 看護学科1年次の自己教育力とディスカッション能力の関連 -入学直後と1年後の比較から-
○馬場 美穂¹, 今井 七重¹, 浅野 恵美¹, 小島 範子¹, 伊藤 奈奈¹, 留田 由美¹, 酒井 千知¹,
榎本 敬子¹, 小寫 健仁¹, 足立 はるゑ¹
¹中部学院大学
- 338 看護学生の指示受けスキル・指示出しスキルがインシデント予防行動に与える影響
○山本 恵美子¹, 田中 共子¹, 兵藤 好美², 畠中 香織¹, 山下 久美子³, 西田 敦子³
¹岡山大学大学院社会文化科学研究科, ²岡山大学大学院保健学研究科,
³岡山医療センター附属岡山看護助産学校
- 第35群 継続看護B 13:00~13:45
- 339 中堅看護師の教育ニーズに関する研究と課題
○古山 亜紀¹, 鈴木 英子¹, 内山 真弓¹, 松尾 まき¹, 平本 すずえ¹, 山本 貴子¹, 中澤 沙織¹
¹国際医療福祉大学大学院
- 340 中堅以上の看護師の職業経験の質とメンタリング機能との関連
○竹内 香子¹, 齋藤 久美子²
¹弘前大学医学部附属病院, ²弘前大学大学院保健学研究科
- 341 中堅期の看護師による新人期の看護師の看護コンピテンシーの向上に関わる支援
○隅田 千絵¹, 細田 泰子¹
¹大阪府立大学
- 342 中間看護管理職のアサーティブネスに関する研究の動向
○内山 真弓¹, 鈴木 英子², 中澤 沙織¹, 松尾 まき¹, 平本 すずえ¹, 古山 亜紀¹, 山本 貴子²
¹国際医療福祉大学大学院, ²国際医療福祉大学
- 343 中小規模病院に勤める看護師のキャリアに関する研究 -地方と都市部の比較検討-
○川北 敬美¹, 原 明子¹, 道重 文子¹
¹大阪医科大学
- 344 副看護部長が行う看護管理ラウンドに関する実態調査 -副看護部長が認識する課題に焦点を当てて-
○穴沢 小百合¹, 海江田 育実¹, 高橋 智子¹, 佐藤 佑香¹, 松山 友子¹
¹東京医療保健大学

345 副看護部長が行う看護管理ラウンドに関する実態調査 -看護管理ラウンドの実態-

○高橋 智子¹, 松山 友子¹, 穴沢 小百合¹, 佐藤 佑香¹, 海江田 育実¹

¹東京医療保健大学

346 「参画型看護教育」の成果と課題に関する研究 -病棟管理者への質問紙調査を通して-

○大城 凌子¹, 金城 祥教¹, 永田 美和子¹

¹名桜大学人間健康学部看護学科

第36群 精神看護C 13:00~13:45

347 精神看護学実習における学生の学びの傾向と教育方法の検討 -テキストマイニングを利用した分析-

○井上 喬太¹, 伊藤 恵美子¹, 松本 賢哉¹

¹京都橘大学看護学部

348 精神看護実習で学生が体験する感情の揺れと対処に関する研究

○小濱 杏菜¹, 大城 有希乃², 濱尾 千春², 土肥 朝美³, 上間 亜衣², 平上 久美子⁴

¹元名桜大学, ²琉球大学医学部附属病院, ³独立行政法人国立病院機構琉球病院, ⁴名桜大学

349 看護学生の精神看護学実習において変化した患者への認知 -実習終了時レポートより-

○片野 吉子¹, 石田 和子², 佐藤 充子¹, 石田 順子³

¹群馬医療福祉大学, ²新潟県立看護大学, ³高崎健康福祉大学

350 精神看護実習において看護学生が実施する触れるケアの現状 第1報

-A大学のアンケート調査から明らかになったこと-

○平上 久美子¹, 鬼頭 和子¹, 鈴木 啓子¹

¹名桜大学人間健康学部看護学科

351 SSTを活用した精神看護学実習オリエンテーションの実習の不安軽減への効果

○佐藤 史教¹

¹岩手県立大学

352 マッサージなど触れるケア技術における看護学生の学びについての文献検討

○鬼頭 和子¹, 鈴木 啓子¹, 平上 久美子¹

¹名桜大学

353 鎮静状態にある患者との言語的コミュニケーションに対する看護学生の感情とその変化要因

○植田 智香¹, 渡邊 多恵², 片岡 健²

¹広島大学病院, ²広島大学大学院医歯薬保健学研究院

第37群 老年看護E 13:00~13:45

354 高齢者の閉じこもり予防支援に関する国内外の研究動向

○山縣 恵美¹, 木村 みさか², 山田 陽介³, 小松 光代¹, 杉原 百合子¹, 岡山 寧子¹

¹同志社女子大学看護学部, ²京都学園大学健康医療学部,

³国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所

355 認知症高齢者の一人暮らし継続のために活用されるケアサービス - ケアマネージャーへの聞き取りから -

○松下 由美子¹

¹大阪府立大学在宅看護学分野

356 閉じこもり傾向にある地域在住高齢者への心理ケアに関する研究 - 懐メロを用いた回想法による介入の評価 -

○奥田 淳¹, 橋本 顕子¹, 鈴木 佑典², 鳥塚 亜希¹, 上平 悦子¹, 軸丸 清子¹

¹奈良県立医科大学, ²奈良県立医科大学附属病院

357 認知症をもって生きる高齢者Eさんの生活環境の意味づけ - 焦点を絞ったエスノグラフィーの視点から -

○森河 佑季¹, 大森 美津子², 西村 美穂², 政岡 敦子², 菊地 佳代子³

¹守里会看護福祉専門学校, ²香川大学医学部看護学科, ³香川大学医学部附属病院

358 認知症高齢者を看護する看護師のコミュニケーション技法の実態

○角野 加恵子¹

¹広島都市学園大学

359 在宅認知症高齢者の家族介護へのユマニチュード導入の実態

○春名 朝美¹, 林 夏希², 伊東 美緒³, 菅野 眞奈⁴, 青木 律子⁴, 佐々木 晶世⁴, 服部 紀子⁴,
叶谷 由佳⁴

¹独立行政法人国立病院機構相模原病院, ²横浜市立大学附属病院, ³東京都健康長寿医療センター研究所,

⁴横浜市立大学

360 在宅認知症高齢者の家族介護へのユマニチュード導入の効果

○林 夏希¹, 春名 朝美², 伊東 美緒³, 菅野 眞奈⁴, 青木 律子⁴, 佐々木 晶世⁴, 服部 紀子⁴,
叶谷 由佳⁴

¹横浜市立大学附属病院, ²独立行政法人国立病院機構相模原病院, ³東京都健康長寿医療センター研究所,

⁴横浜市立大学

361 フィールド調査による生活全体に配慮が必要な認知症高齢者のBPSDとケアの傾向

○小木曾 加奈子¹, 今井 七重²

¹岐阜大学, ²中部学院大学

第38群 母性看護 13:00~13:45

362 産後1か月から1年までの母親の育児適応に関する要因の検討

○榮 玲子¹, 植村 裕子¹, 松村 恵子¹

¹香川県立保健医療大学

- 363 3歳未満児の母親である看護師のバーンアウトの関連要因
○高山 裕子¹, 鈴木 英子¹, 小檜山 敦子¹
¹国際医療福祉大学大学院
- 364 子育て期にある看護師の仕事に対するモチベーションとセルフ・コントロールとの関連
○平川 幹子¹, 森田 なつ子¹, 清水 暁美²
¹福山平成大学看護学部看護学科, ²関西福祉大学看護学部看護学科
- 365 不妊治療を受けて母親となった女性の体験
○横井 早苗¹
¹香川県立白鳥病院
- 366 妊娠中に母体搬送入院となった夫婦の思い
○行田 智子¹, 橋爪 由紀子¹, 細谷 京子³
¹群馬県立県民健康科学大学, ²足利工業大学
- 367 勤労女性における月経前症候群 (PMS) のセルフケアに対する学習ニーズ
○駿河 絵理子¹
¹東京医療保健大学医療保健学部看護学科
- 368 睡眠課題を持つ女性へのタクティールケア介入
○坂井 恵子¹, 松井 優子¹, 小泉 由美¹, 河野 由美子¹, 北本 福美¹
¹金沢医科大学
- 369 産婦人科医師および看護職者の性暴力被害者支援に関する態度
○福本 環¹, 岩脇 陽子¹, 松岡 知子¹
¹京都府立医科大学医学部看護学科